京城日報

本紙定價　毎號一部金五錢▲壹ヶ月郵税共前金壹圓拾五錢▲參ヶ月同參圓參拾錢▲六ヶ月同六圓五拾錢▲郵券代用一割增

廣告料金　五號十四字詰一行一圓十錢　同特別二圓廿錢▲二號七字詰同二圓二十錢▲四號九字詰同七十錢　六號十六字詰金一圓十一錢

發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號長六千九番・一長六千九番二　振替京城三〇〇番

屑屋の籠

英國の新政黨

英國現首相ロイド、ジョーヂが今回己が率ゆる自由黨と、ボナー、ローの統一黨、即ち保守黨とを、永久に合同して『國民民主黨』(ナショナル、デモクラティック、パーティー)なる新政黨を組織せるは、英國政黨の變遷を語るべき最も重要なる史實である。思ふに時勢を見るに敏なるロイド、ジョーヂが、現聯立派政府の、近來漸く輿論の同情を失はんとしつゝあるに際して、早くも局面を展開して民心を『新する』の擧に出でたるものならん。流石に見上げたる政治家的手腕ありと謂ふべし。史を按ずるに、英國は政黨政治の濫觴最も遠く、一六七九年『人身保護律』の制定を見、次いで『名譽革命』となり、茲に『ホイグ』と『トーリー』との兩政黨生る。是れ今日の自由黨と保守黨(即ち正しき名に於ての統一黨)との起原にして、いつとはなしに『ホイグ黨』が自由黨に、『トーリー黨』が保守黨に變じて、內治にも外交にも相反せる政策を取り、英國の健全なる民論は、能く此の二大政黨をして立派政治の運用に其の妙を得しめたり。今世界は戰亂の域より脫して改造の域に入り、勞働黨の勃興は、遂に英國傳統の自由、保守二大政黨をして、相結んで之に當るの必要を感ずるに至らしむ。亦以て世態の變遷、時勢の進化を見るべきなり。

英國海相の海軍縮小說

去る十七日發ルーター電報に曰く、英國海相ウオルター、ロング氏は下院に海軍豫算案を提出し、英國の制海權を脅かすが如き敵なきの故を以て海軍の縮小を力說せり。氏は曰く『英國に匹敵するに近き海軍を有する者は唯米國あるのみ、然しながら武備の競爭をなさんと欲するが如きは、吾人の唾棄する所なり』と。善い哉言や。今や世界は皆平和に會々たり。何人も武備競爭の愚を說かざるは無し。國際聯盟第八條は實に軍備の縮小を約しつゝあり。知らず英國は、米國が第二の海軍國を以て自ら甘んぜざるの日に至るも、猶此言を改めざるを得るや否やを。

言ふは易く行ふは難し

凡そ何れの國たるを問はず、初めより好んで戰するものにはあらず。成るべくは係爭問題を平和の間に解決せんと試むるも其の解決が到底不可能なりと見たる場合に、又は單に威嚇に因つて之を解決せんと欲して、其度を過ぎ、遂に騎虎の勢ひ兵力に訴ふるの已むを得ざるに出づるのである。世界列强がこゝに國際聯盟を唱へつゝ、窃に軍備の充實を圖るは、實に今日の狀態なり。彼の米國を見よ。彼は『國際聯盟を守らんが爲めに斯る大兵力を要す』と言へるにあらずや。嗚呼何等の矛盾ぞ。英國海相の言の如きは畢竟米國の海軍擴張熱に對して一服の淸涼劑を投ぜんとするに過ぎず。是英國が嘗て、展開逸に試みて成功せざりし一種妥協案の前提なりとも見做し得べし。

薩摩琵琶の一曲

薩摩琵琶は、もと平家琵琶より出で、薩摩にて發達したる歌曲にして、其の調悲壯活潑、聞く者をして感奮興起せしむるものあり。蓋し往時其の國主島津氏が之を以て士氣を鼓舞し、他の逸樂に近づくことを避けしめたるものなるべし。維新以後各地に行はれ、日淸日露の兩戰役を經て、之に新曲の好材料を與へ、國を愛し、武を尚ぶの氣象を振さしむるもの少からず。中に就いて余は尤も『國舟』の曲を愛す。『雲に聳ゆる高山も、登らば遂に登るべし、空を浸せる海原も、渡らば遂に渡るべし。我が日本は四面さす、東の海の離れ島、例へば海の直中に、浮べる舟にさも似たり。二萬方里の舟の上、四千餘萬の乘員あり。舟の主人の指揮を受け、文明海へ進み行く、水手楫取多かるに、吾等も水手の一人なり。舟の行く方は和田の原、八重の潮路の遙ければ、疾風さかまく時もあり、高波荒るゝ時もあり。舟手の業に習はずば、疾風高波凌ぎ得て、思ふ港に如何で著くべき、思ふ港にいかで著くべき』。海國日本の歌詞は高雅ならねど、海國日本の學國一致を高唱せる所、頗る我が意を得たるものあり。嗚呼、太平洋！汝の名は永久に太平なるべきも、疾風逆卷く時もあらん。高波荒るゝ時もあらん。我日本は汝の主人公たるべき運命を有す、汝の去就は我日本の將來興亡を意味す。我は汝を愛し、汝を要し、又未來永久汝を護る者である。(三月二十六日夜　山縣伊三郎記)

▲正誤　昨紙本欄社說の終りに『山縣伊三郎』とありしは誤りにて右は『屑屋の籠』の終りに入るべきものに付訂正す

神爐

〔朝鮮〕と川柳(十三)　劍花坊

だけに僕は、前に朝鮮に居る內地人と云つたが、川柳は必ずしも內地人で無ければ出來ないといふものでは無い、苟くも日本語を話し得る者はこれを作ることが出來る。川柳詩人となることが出來るのである、殊に未だ併合にならない、今より三十年も前の事だが、朝鮮人で熱心に日本黨を以て稱せられた凶徒の凶刃に殪つて斃れた金玉均、宋秉畯、鶴羽などの人々は、東京語を話すこと、內地の地方人よりもうまかつたさうだ、況んやそれから三十年も經過し併合にもなつて居るから、內地人にも朝鮮語を話す人が多くなつた、より以上に朝鮮人にして內地語、殊に其代表語ともいはれる東京語を話す者は多々これ有るに相違無い、東京語を巧く話す人は、最も好く川柳を作ることの出來る人である、朝鮮人の子として朝鮮に生れた人も、すべからく川柳を作る可しである、これに川柳を宣傳することは、あの人達の爲めにも幸福を增進させることになるのである。

妻となりて

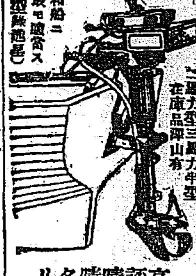
布施生譯

(五十九)

侯爵は此機會を外さず一言なりとも小枝子と口を所いてみたい、自分が小枝子を思ひつめて居る事を自分の口から小枝子の耳に囁きたいと希つた。侯爵がそんな事を考へてゐる間に母夫人の方は自動車を飛ばせて田舍のお友達を訪問して歩いた。話は何處でも自然雅子の結婚の事に移つたが花婿の噂が出ると母夫人は辯解らしく『いゝね、あれは隨分一酸者で、何でも自分の思ひ通りにしなければ氣が濟まない性質なのでございますよ』そう言つて貶しはしたがしかし母夫人は相當に眞壁に感服してゐるらしく、そう言ふ口の下から何か事柄を見附けては讚めたてた、尤も新婚旅行の話になると母夫人は不足らしく『ほんに婿の變人にも困りますわ、だつて貴女往く先に事を缺いて態々炭坑へ往くのでございますもの、いね泊つてゐるのは支配人をさせて置く男の家でございますがね、乾度貴女坑の入口にあるのでしやうと思ひますわ、私、雅子に外へ出る時は忘れずに一番厚い覆面をかけて出るやうに繰返し〳〵吩咐て置きましたのでございますよ、だつて貴女炭坑が嘸大變だらうと思ひますもの、いね可笑な事は貴女雅子は炭坑が氣に入つたやうな顏を致して居るのでございますよ、いくら亭主の好みだと申しましてもね、ほゝゝ、あれから貴方何度も〳〵電報をよこしましたが、いつもいつも樂嬉がい、事ばかり書いてあるのでございますよ』。

雅子は全く幸福な思ひに包まれてゐた、あの夜九郞から例の電報が來た時は流石に胸を塞らせたが幸其記憶は長く心中に殘らなかつた、尤も其電報をくしやくしやと丸めて暖爐に抛込んだ事を想ひ出すと決していゝ氣持はしなかつたがしかし雅子は元來九郞の事は早晚夫に打明ける心算でゐた、氷滑の晩の手紙が間違ひなく夫の手に屆いてゐることすれば其方が却てよかつたとも思ふがしかしあの夜の事を想ひ出すと流石に心苦しく思はず四邊が顧みられた、今日の電報も夫に見せて九郞の言ふ事を其儘夫に讀んで貰つたら雅子は却つて脊中の重荷を卸した氣持に吻と息をついた事だらうが、そんな事が故障なく出來るまでには先づ相當に素地を作つて、お互ひ子供の時分若い學生姿に心を惹かれた無邪氣な戀の一伍一什を上合よく話して置かねばならなかつた、其素地がまだ出來上がつてゐなかつた。眞壁と二人何の隔てもなく一つ部屋に坐つて笑み交してゐる時々雅子は九郞の話を持出さうと思つたが何と云ふ事はなく言出しにくゝて折角咽喉まで出懸かつた言葉もいつも中途で呑込んでしまつた、下手な事を言出して折角の幸福を打毀しては勿體ない、實の所雅子が眞壁を戀慕ふ心は日々にいや刻々に深くなつた、此嬉しい夫婦中に蟲が出來ると云ふ事は考へるさへ惜しくて堪らない、其思ひから雅子は九郞の事に就ては極端に臆病になつて口に出すのを憚るばかりでなく思ひ浮かべる事さへ遠慮した。

眞壁は强ち雅子の傍にばかり居る事はなかつた、彼れは坑夫を慰め扶けるのに忙しくて寧ろ家を顧る暇は無い位であつた、しかし其忙しい中で雅子の爲に毎日忘れず何か相應の計畫を立て、淋しがらせぬ工風をした



建築用金物一切
大工道具
打物及金物
鞄鋏
各種引手
京城本町二丁目
㊅ 近藤安吉商店
電話一五六二番
振替京城三四七四番

(五版出來)早大教授安部磯雄君譯 米國アダムス氏著
社會問題叢書六卷完成
勞働問題 (第一編)
勞働問題の眞意義を了解せんと欲する者の爲めに現行中第一と推せらる、早大は本原書を教科書に採用せり本譯は盛名ある安部先生の勞を一日忘れては時勢に遲るゝ豈旬日ならんや。
定價二圓 送料二十錢 上製五百頁

(再版)英國シドニー・ウエブ氏夫妻原著 平瀨涌吉君譯
防貧策 (第二編)
定價二圓 送料二十錢 上製四六版

(好評)今や社會政策上救貧者は未なり吾人は將に其根本に溯り防貧研究せざる可らず我ウエブ氏は英國に於ける社會問題研究家として第一人者也數年前我國に來り貧民狀態を研究せり同氏苦心の著書にして天下不朽の眞正に吾人の羅針盤たり 米國リチャード・イリー博士原著 松崎藏之助君譯
產業社會の進化 (第三編)
定價二圓 送料二十錢 中版總布製
著者は經濟學の大家にして又勞働問題研究者の第一人者也化は博士多年の研究の結果を公にせるもの丶にして世界產業社會の狀態を詳說し其到達すべき所を吾人に教示せる如き

(好評)早大教授安部磯雄君譯 佛國シャル・ヂイド氏原著
勞働の改造 (第四編)
定價二圓 送料二十錢 中版上製六百五十頁
くも產業界の混沌たる時に當り吾人が啓發すべきもの丶大なるを信ず

(最新刊)法學博士平沼淑郎君譯 佛國ロリア氏原著
社會の經濟的基礎 (第五編)
本書は旣に好結果を奏したる社會の改良及改革に最も効力ありし部數が今日の社會進化を明際に說き現在及將來に好影響を及ぼすべき實際論を說き以て勞働問題研究者の爲めに參考たらしめんとす著者は言へり如何に本書が時節柄適切なるかは言を要せず。
定價二圓 送料二十錢 上製六五百頁

(參版出來)早大教授安部磯雄君譯 米國イリー氏原著
社會主義論 (第六編)
社會問題勞働問題の有意義なる解決を求めて社會改造の眞を究めせんには何よりも先づ經濟現象の道德政治及法律に及ぶ關係を究めざる可らず本書は實に此方面に關する研究書として最高權威を有するもの一讀直ちに改造問題に關ろゝの概あり。
嗚呼社會主義其眞意義は如何吾人は直ちにイリー氏の答へん郎本書は豊富なる材料と深刻廣汎なる研究とに依りて社會主義の性質長所短所等を精細に考究批判し社會問題の意味に於ける社會改造に役立つ社會主義の精髓を把握せんと欲する者は來つて本書に接せよ。
定價二圓 送料二十錢 中版上製五百頁

法學博士浮田和民先生述編 中版小形總布製上製約三百頁
改造の方法と目的
定價一圓二十錢 送料八錢
要目　改造の方法─改造の困難なる理由─可能なる理由─改造の目的─改造の範圍─教育と社會的戰後の社會─世界─は民主々義の理想─民主々義の修繕に世界と民主々義とは改造の目的─民主々義の將來─改造論の大勢
本書は浮田博士が世界の大勢に照して改造の目的と方法とを說明せるもの大隈侯爵は本書に序文を寄せらる

英國カアペンタア氏原著 中版小形總布製 定價一圓八十錢
民本主義の產業
本書は資本主義の下に虐げられたる勞働者の生活を一新し今後の世界文明の爲めに勞働問題の根本的解決を詳說せり

發兌元　東京市京橋區 文明書院 振替東京

英學生之友

英學生之友主催
英語模擬入學試驗
模範回答
東高工講師 佐伯先生
外語教授 村井先生
東高商教授 石川先生
東高師教授 淸田先生
神高商教授 山口先生
學習院教授 小川先生
金澤先生
同成績發表
同採點所感

英語研究に就て……上村先生
發音の話……增田先生
掲示の文……記者
米語と英語……記者
書取上手になる法……五味先生
妖怪物語……(鏡の中の)
趣味の和文英譯……
どうでえ殿公……
イソップ物語……佐川先生
英文の解き方……相當先生
誤譯より正解へ……長谷川先生
誤り易き和文英譯……神崎先生
黑馬物語講義……
小學讀本の英譯……
和文英譯の組立方……神崎先生

定價二十五錢 郵稅一錢
發賣元 東京神田 株式會社 三省堂 振替東京三一五五五

英語普及會編輯
面白くて役に立つ
模範的の英語雜誌
四月號出來
會長 男爵 神田乃武先生

少女畫報

四月號の呼びもの
○表紙「小鳥の唄」……淸水良雄
○口繪「アマリリス」……竹久夢二
○口繪「花の下道」……川上四郎

◇本誌懸賞小說 運命……まさる作
◇寫眞小說
五百繩譚……西條八十
はなたば……米澤順子
末知のかたへ……竹久夢二
旅の給師……北村壽雄

少女小說 竹に雀……上小劍
少女小說 鐘は響く……
孫ちがひ……戶川吉二郎
風のお婆さん……松みさを
春近し……大澤智美
卒業製作……多田喜子

十八金製ルビー入 金指環 (當選の懸賞課題)

風呂敷包……蘭原璃子
花環……川路柳江
ルイズの沼……松美佐雄
オナルド……伊藤兩太
少女小說 ある春のこと……奥野晶子
滑稽小說 小哲學者……水谷勝
淡紅色の手紙……岸田重光
退屈の思ひ出……法心しづ
嘘の少女……加藤至德
泉……福田仙松
少女冒險小說 猛獸を追ふ……

一部定價二十錢 郵稅一錢 半年一圓八十錢
東京京橋區南傳馬町一 東京社 振替東京四九〇〇 各地書店

最新刊
△戰のあと……德富健次郎 二二〇
△復活の巴里……蜷川新 四二九
美しく健かな生き方 二七五
△現代日用 新語辭典 成瀨覺子 三三三
私は水の一しづくです 小林巴郡子 一二〇
△新らしい芽 田山花袋 二〇九
京城本町一 大阪屋號

(カタログ無代進呈)
オルガン新荷着
釘本樂器部
京城本町二丁目 電話一八三番 振替京城六八四番

絹綿糸製造卸商
絹ミシン糸其他綿糸類
金糸・ズ御用命
見本呈上
福山市櫻馬場町
佐藤光太郎
振替大阪三七九二番

帽子原料付屬品商
合名會社 江指商店
大阪高麗橋
電話東一六一五・一五〇五・五〇五

寸鐵

◇全國學校學生地圖(解說)
■如斯人物を下院に送れ……
■空中決鬪……
■暴露された獨逸の現狀……
■支那人數十萬を救ひし……
■愛國婦人會を痛罵す……
■隨筆 流行の外套……

實業青年に與ふ……添田壽一

■日本一の……
■財界新話……
■投稿 全國……
■青年雄辯……
■政界裏面……

四月號 東京市本石町 寸鐵

銀行會社の獨採用 學者

■對露戰役秘史 軍事探偵の悲劇……
■世界的大發見 硝石の研究……
■悩める青年は來れ 予が煙閥引受所……
■都鄙青年團の優劣……
■多額納稅議員制度を廢せよ……
■政治探偵小說 侯補者紛失……

◆世界第一大金坑を訪ふの記

早稻田商業講義

政治經濟科・法律科・文學科・中學科 各科とも新學年開始

新學年開始◎現代商業の實際に役立つ活學問
商店會社員 事務員女子等の良師友
申込次第見本呈送

東京牛込 早稻田大學出版部

世界改造の新機運に應ずる智識の源泉
早稻田大學講義錄
大隈侯指導＝大特典提供

政治經濟科
模範的國民活躍の上の寶典にして各種受驗者の缺く可らざる資料
十八ヶ月修了 第一號 四月六日發行

法律科
各種受驗者並に一般國民の爲めに新知識を平易に解說せる唯一の寶典
十八ヶ月修了 第一號 四月七日發行

文學科
記者文學者中等教員志望者に人格養成に資する獨學機關
十八ヶ月修了 第一號 四月八日發行

中學科 商業科
何れも新學年開始 規則書申込次第贈呈す

葉書にて申込次第各科見本附規則書直ちに贈呈す
東京牛込 早稻田大學出版部

獨內閣辭職原因

勞働者團對エ政府安協計畫失敗

獨逸內閣の辭職は武裝勞働者團體とエベルト政府間の妥協計畫失敗に原因せるものなり從來勞働者が勢力を振ひ居たる諸地方殊にウエストフアリア及びライン地方の鑛業地區に於ては諸方面に不平怨嗟の聲高く將に風雲を捲き起し來らんとする兆候顯然たるものあり之れと同時に政府は大軍隊を集中して警戒を行ひ勞働者と開戰せんと準備し居れりとの報道あり一般國民の占領地聯合軍隊に對する態度不明なるが聯合軍は專ら形勢監視中なり(倫敦電報)

和聯盟加入公布

宣言書を事務局に寄託

外務省着電＝和蘭の國際聯盟加入に關する法案は同國上下兩院を通過し三月六日附法律として官報により公布せられたるが同國は聯盟の規定に從ひ加盟宣言書を聯盟事務局に寄託せり(東京特電)

レツト、エストニア開戰準備

コペンハーゲン來電＝コヴノよりの報道に據ばレツトとエストニアとの爭議に關し英國より干涉せしに拘らず兩國間の關係は日々險惡となり兩國共兵力を集中し開戰の準備を爲しつゝあり(倫敦電報)

比律賓米艦隊根據地

比律賓は米國亞細亞艦隊の永久根據地たるに至るべし(紐育電報)

兩氏任命確認

米國上院は廿二日ヘーン、ブリツヂ、コルビー氏の國務長官クレーン氏の駐支公使の任命を確認せり(桑港廿二日東京特電)

日過軍衝突後報

西川少佐外百四十名負傷
安協委員ニ市に向ふ

ハバロフスクより歸來せる商事會社代表者河野篤一氏はニコライエフスクに於ける日過衝突に就て語る十三日朝と思ふニコライエフスクの無線電信が過激派軍に奪はれたと見え通信不可能となり夫れも當初は斷續的にありしも其の後通信全く不可能となつたので ハバロフスクの軍司令部にては心配した事かと思つて居た其の際十七日過激派司令部へニコライエフスクに於て日過兩軍戰爭中との電報が來た續いて日本領事館を燒き領事を殺害したといふ報告が來たので何れも吃驚して居る中に今度は日本軍が過激派軍と折衝せりといふ電報がハバロフスクの露西亞政府に達し日本側は山下司令官と杉野領事露國側は軍司令官ブルカユフ及び代表が領事館に會合しニコライエフスクに於ける兩軍衝突事件解決に關し協議を爲したる結果日本軍司令部の鈴木大尉以下十名露國軍七名のものが妥協折衝の爲めニコライエフスクに向つたが交通機關も杜絶して居るので一行は橇に乘つたが幾ら早くとも五日か一週間經たねば到着すまい其後の情報は知ることが出來ぬが浦鹽に著いて見ると矢張浦鹽でも判らなかつたが石田領事遭難に對し同地の領事館では心配して居た而して其の際旭川十四聯隊の西川少佐以下百四十名負傷し石田領事難に遭ひ日本領事館燒失されたといふ事だが右は事實と見て間違となからうと思ふ云々(敦賀電報)

別報

情報に依ればニコライエフスクに於て過激派軍と日本守備軍と衝突し我領事館は燒却せられたりとのことなるがニコライエフスクは過激派の占領後通信杜絶したる爲め其の間の眞相不明にして事件は何時起りしや殊に領事石田寅松氏行方不明とのことなるが右に就き同地駐屯の島田氏は過日歸國し其の語る所に依ればニコライエフスクは過激派占領後在留邦人約三百名依然として止まり居れるが過激派と邦人との關係は寧ろ良好なり最近の衝突の原因に就ては聊か見當違ひの感あり尤も同地には日本軍依然として駐屯し居れるを以て之れを快よしとせざる過激派は何等かの誤解に因り斯の如き事件を惹起したるものなるやも知れずと(某所著電＝東京電報)

內閣改造と新內閣

過激商船不賣却

[illegible]外相チエリンは日本及び其他の各[illegible]に[illegible]り(倫敦電報)

林長民渡歐

葉恭綽哈市行

我軍停車場占領

支那政府の接受せる二十六日發滿洲里電報に曰く日本軍當市に入り停車場を占領し汽車及旅客を檢閲しつゝあり右に就き政府は滿洲里に電報を發し詳細に報告せんことを命ぜり(北京電報)

日軍撤退申込拒絶

滿洲臨時政府の首領等は支那委員李家鏊氏に對し『聯合して滿洲里、哈爾賓に在る日本軍の撤退方を日本に申込まん』と勸告せるも李氏は『承認されざる政府と聯合する能はず』と拒絶せり(北京電報)

カルミコフ將軍重態

鮑吉林督軍より國務院に來て富錦縣に監視中のカルミコフ將軍は持病重態の爲め吉林に護送して療養さすべしと打電し來れり(北京電報)

東鐵從業員平穩

廿七日午後六時より長春驛頭の揭示により寛城子鐵道從業員漸次參集し七時頃には約五十名に及び彼等は隊伍を整へ驛頭より公會堂に向ひたるが協議に移る頃には約百名に達し婦人の參加する者又十餘名頗る緊張の色を示せり種々懇談熟議を凝したる後も會議を續行し六時散會せしが其後別に何等特殊の行動無く廿八日も甚だ平穩なり一般に於ても目下の所彼等が不穩の行動に出づるが如き事無かるべしと樂觀しつゝあり(長春特電)

ホ長官排斥計畫

東鐵從業員と議會內容

廿六日夜開かれたる寛城子東淸鐵道從業員協議會の內容に就き聞く所に據ればホルワツト長官は唯私腹を肥すにのみ汲々として一般從業員を顧慮せず信頼するに足らざるを以て飽迄排斥すべくと共に同盟罷業は益々支那側に利益を與ふることゝなるを以て今後は充分愼重の態度を執り再び其の機會を與へざると同時に將來事に努力す可く之れに就き哈爾賓の社會革命黨聯合會と連絡を執り一致の行動を執る必要ある可しとて熟議を凝らしたるものなるが幹部の參會者は殆んど下級從業員のみにて各幹部は之れに加はらず唯婦人の事員約十名參會せるが異彩を放てり尚此集合に先立ち六時頃突然數名の某國人驛頭に姿を現はし長春より來れる十餘名の露國人と何事か囁き合たる後數名の從業員とも密議を凝らし何處ともなく姿を隱したる間も無く一般從業員漸次來集せしが某國人の不穩なる行動は最も注意を要す可し(長春特電)

總理和議速開促進

新總理は廿八日陸榮廷氏に宛各方面より電請し來る和議速開の電文を告げ唐紹儀氏に速開を促さん事を求め且つ廣東に於ける內訌を速かに終熄せしむるやう打電せり(北京電報)

英米借款引受運動

英國商人等は江西省九江より廣東省北部の韶州に至る鐵道借款を引受けんと交通部に對して運動中なるが米國も亦之れに參加す可く奔走し居れり(北京電報)

局面展開企圖

二十七日夜天津の梁士詒、梁啓超氏を始め研究系舊交通系の會議を開き張作霖氏の代理も參加し安福派に對抗して局面の展開を企て居れり(北京電報)

支那關稅改正考慮

支那政府は關稅改正に關し目下考慮中なり(北京電報)

都爾哈圖王逝去

最近日本より歸朝せる蒙古都爾哈圖王は八日朝逝去せり(北京電報)

對西態度近く聲明

派遣兵漸次引揚

日本の對西伯利態度は協約より何等野心なき事は當局より機會ある毎に聲明されたるところなるがその後米國の撤兵聲明あり續いて其實行開始さるゝに對し日本は尙幾多の事情より駐兵を爲し居れるより西伯利及び列國の誤解を新にし種々の流言蜚語其の間に發生するに鑑み今回正式に聲明を爲し其の疑惑を釋く筈なるが兩三日中に何等かの形式にて發表す可しと尙撤兵斷行に就ては居留民保護其他の關係あり最初は黑龍線撤兵と同樣に各要地に集中し漸次引揚を爲す豫定なりと(東京特電)

海軍武官進級令

三十日の官報を以て海軍武官進級令公布されたり(東京電報)

外調會議內容

二十九日午前十時より首相官邸に於て外交調査會開會原首相以下各委員(犬養氏缺席)出席內田外相より最近外交經過報告あり後四國借款問題に就き閣議の決定を承認し更に西伯利撤兵問題に關し田中陸相より詳細なる說明あり正午少し過ぎに一旦休憩後も會議を續行し六時散會せり(東京特電)

船舶調査會設置計畫

官民合同を以て船舶調査會設置の計畫あり野田遞相會長たるべしと(東京電報)

九時間勞働制

月收增額

官營八幡製鐵所長官談＝四月一日より九時間勞働制を實施すべく各官營工場も同時に九時間制を實施すべし而して月收は平均五十九圓を六十六圓位と爲すべく斯くすることは最高給の職工は八時間に相當すべしと(下關特電)

上青航路計畫

上海青島間の航路開設の計畫あり(上海電報)

近東の根根

長瀨鳳輔氏談

列強の對土耳古問題は愈々紛糾を來せるが如し最初聯合國間には土耳古をコンスタンチノープルより驅逐す可しとの議相一致したるが如く即ちコンスタンチノープルよりアドリアノーブルスレース一帶の土地にコンスタンチノープル自由國を建設し國際聯盟管理の下に置き土耳古國にはアナトリア附近に於て人口六百萬人を有する一都市を與へ殆ど形成的に土耳古を存續せしむる計畫なりしも近東形勢一變しコンスタンチノープルより驅逐するの議殆ど立消への狀態となれり之れ印度回敎徒マホメット敎徒の該問題に付き印度政府に反抗するが如き態度に出でたるを以て英國が列強に對しコンスタンチノープル驅逐の不可を唱へたるが爲めなり一方最近汎イスラム主義盛んに勃興しマホメット敎徒は相一致してキリスト敎徒に對抗せんとするの氣勢を示せり此れ以前より獨逸がマホメット敎徒を煽動するの策に出でたるが今尙ほ引き續き裏面に於て活動し居るの證跡と見るを得可し彼のアルメニア人虐殺問題の如きは原因を之れに發し居れるに非ざるかを疑ふ節は最近大戰勃發と共に土國の保護に依り新興したるヘヂアス王國がシリアを統一せんと欲するが如き狀勢あるは之亦マホメット敎徒の運動と見る可く該運動と土耳古マホメット敎徒の運動にして相協力せんか一大問題を惹起するや想像に難からず而して此協力的運動は勢ひ近東方面の一大禍源たるべきは疑ふの餘地なきなり云々(東京支局)

滿鐵支出內容

滿鐵九年度豫算は約七千萬圓にして四月十六日臨時株主總會に於ては異議なく通過すべく其內容は殆んど決定せるは鐵道改良工事費二千萬圓撫順採炭設備費一千萬圓築港埠頭設備費一千五百萬圓其他一千五百萬圓となり居れり此七千萬圓は無論今回の增資金に依るものに係れり然るに今回の增資額二億四千萬圓中一億二千萬圓は政府の出資として殘り一億二千萬圓は民間募集に係り本年度豫算實施は民間募集の協贊を經ざるべからざる關係上一億二千萬圓に依らざるべからずして一億二千萬圓の四分の一拂込みとせば僅に三千萬圓の手收にして殘額四千萬圓は社債を發行して之れを補ふに至るべく四月十六日の株主總會終了と同時に民間募集を開始し一面社債發行の準備に取掛かり遲くも六月中には現金を收入する手筈となり居れり而して九年度事業中なる資金を要せざる事業は株主總會終了次第着手すべきも現金を要する事項は六月以後に廻すに至るべしと(大連)

鮮銀券漸膨

朝鮮銀行券は一時一億四千萬圓に收縮せしもその後新事業資金の需要と拂込の激增により各方面共資金の申込み多く例年ならば收縮時期なる昨今漸膨狀態を續け二十七日は一億五千三百萬圓なりしも休日明けの廿九日は一億五千四百萬圓を示し目下未曾有の資金需要を喚起し居る事情もあれど尙增加せすやと

滿洲粟標準改定

京城穀物商組合にては從來滿洲粟の賣買取引は産地積出驛名を以て銘柄とし賣買し來りたるも近年輸入量の激增に伴ひ同一銘柄中品種の良否甚だしく隨つて之が受渡に當り爭議を生ずることも尠からざるのみならず將來此の弊を醸成するの處あるを以て該組合員有志協議會の決議により組合は標準見本品を備へ現品の審査格付をなし授渡を圓滑ならしめ四月一日より之れ實施することゝせり其標準見本左の如し

▲第一號 海成及び之に準ずるもの▲第二號 營口、遼陽、錦州及び之に準ずるもの▲第三號 奉天鐵嶺、昌圖、双廟子之に準ずるもの▲第四號 四平街之に準ずるもの▲第五號 長春、公主嶺、開原之に準ずるもの

海底地下研究(一)

海軍少將山本耕作氏談

日本は海國でありますが單に英國キユバの如く地理的の海國と謂ふ丈でなく地理的にも歷史的にも海に依りて次第に發達して居る海軍の如きは世界に對して隨分新しき事實を現はして居る明治二十七八年戰爭の時には一萬二三千噸艦で十二インチ砲四門しか無かつた、黃海の戰の時には四千メートルを以て有效距離として居た當時四千メートルはレコードであつた、英國の硏究では今後次第に大口徑砲を用ゆる事となると謂測して終に御承知のドレットノート號を造るに至つた日本海の戰ひには東鄕大將は六千メートルを以て有效距離とした是れも當時のレコードであつた露國は八千メートルを以て砲擊したけれども其れは無功の者であつた如斯次第に距離が遠くなつて

直接間接

日本は海に就て水面を利用する事に於て日本には海産物の利益が一ケ年一億五千萬圓位で海產物の方は實に僅なる利益である日本は太古より海に關する知識は非常に發達して居る海に就ての第一は國防上の海軍で第二は物質上の利益である日淸日露は勿論遡れば豐臣氏の朝鮮征伐でも皆海の戰である海事思想は進んで來ても船を造る事は發達して居ないが之に伴ふて敎育と精神が進まねば効力は無い事となる科學の進歩と共に精神的の方面も進まんければならぬ今日海軍に於て一番困る問題は燃料の問題で

世界的に缺乏

ある軍器の獨立を欲して居ても第一に燃料を缺いては致し方が無い石炭がレツトノートは二萬七千噸で十二萬二千メートルの距離で所謂トエシエツトランドの海戰には一萬二千メートルの距離で所謂トレツトノートは二萬七千噸で十四インチ砲六門を用ひて居る近に十六インチ砲を用ひ超弩級の艦を造るに到つた是れ等に就ても日本は御承知の通りであるが是れに代るべき油も現在の日本の産額では日本海軍丈の需用にも不足して居る地球上の分布を見ると海は海の十一分の四である海に陸は海の十一分の七を利用せんとすれば水と謂ふ彼の石炭の處置に困る併し乍ら石炭も無し油も足らぬとすれば海を硏究する必要が生ずる石炭は海に無いとは謂ふかも知れぬがヒマラヤの如き山上にも種々なる化石を發見する如く千尺以下の海底でも種々なる化石が出て居る併し其れは現在の物とは非常に異なつて居るが決して海底に石炭が無いとは謂へぬ更に考へるならば海には固形狀の油類が在るかも知れぬと思ふ是等の硏究は世界に於て日本が他國より率先して着手すべきである(東京支局)

鮮鐵主要貨物

昨年鮮鐵運輸噸數は近時朝鮮線に於ける貨物運輸は急激なる發達を示し昨八年中の輸送噸數三百四十三萬噸收入九百五萬圓に達したるが如き明かに其好成績を語るものと謂ふべし而して輸送されたる貨物の分類中主なるものは如何なる品種なりや又該主要貨物が精製品なるか粗製品なるか將又元產品なるかを比較硏究するは最も興味ある事柄なるべきが京管局に於て發表せる統計の示す處に依れば最も多額なるは米にして總數の約一割を占め之に次ぐは石炭木材粟大豆鹽鑛石雜穀の順序にして加工製品の未だ重要なる位置に進まざるは國情の關係當然なるべきも猶貨物運輸に十分發達の餘地を存するものと云ふべし尤も此傾向は獨り朝鮮線のみに限らず總分其事情を異にすることは云へ內地及滿洲に於ても亦殆んど同一の狀態にあると因に八年中朝鮮線主要貨物數量及總輸送數に對する千分比を示せば左の如し

品名	噸數	千分比
米	三七四三九三噸	一〇九
石炭	三五〇九四七	一〇二
木材	一七六四五四	五一
粟	一七二七八〇	五〇
大豆	一五三〇八九	四五
鹽	一四九〇五一	四三
鑛石	一三七六〇三	四〇
雜穀	九一三一七	二七
薪炭	六四八七六	一九
豆粕	六四四七二	一九
綿布	五四八〇四	一六
金物類	五〇〇四四	一五
其他	一五九〇八五七	四六四

殖銀新株成績

朝鮮殖產銀行にては二十九日より鮮內本支店內地二三銀行現物團にて新株一萬株の公募を開始したるが第一日の申込みは內地プレミアム三十七圓あり朝鮮二十七圓最高百通二十三四圓所多く現株の賣價百圓見當より見るに申込は頗る好況の模樣なりと

京株開業期

六月一日平

京城株式現物取引市場の第一回拂込みは去る二十三日を以て期限とせしが同日までに拂込みを了せざるものも其後漸次拂込みを行ひ昨今殆ど終了の模樣につき創立事務所にて拂込み催告を發する必要なしとの事なるが其今日までの經過は近く各地發起人に報告をなし然る後創立總會開催通知の順序となるべし唯諸種の事情並に總會通知は開會の二週日以前ならざるべからざる點より考ふれば其創立總會の重役の選任を見るは早くも五月一日頃となるべく而して新役員は取引市場開設準備に着手することし第一家屋の營造第二に仲買人の人選をなさゞるべからず家屋の營造は晝夜兼行にて之れを進め又間に合ふ許りのバラック式にて可なりとするも仲買人の人選は刑事處分を受けたる事なきもの・條件あるにつきその照會は之れを內地の町村役場になすを要し更に財產の調査其他に少からぬ日子を見込まさるべからず旁々愈々取引市場の開けは到底五月十日若くば二十日は不可能と見る外なく六月一日と見るを至當となすべしと聞く

安東取引所問題

安東特電は安東證券商品信託會所の取引所許可を報じ來れる所の如きがその後確聞する所によれば右の許可は從來安東證券商品信託公所が領事の默認により營業をなしゐたるものが二十四日外務省より現物取引市場として公認されしものにて未だ安東取引所の正式許可ありし譯にはあらずと唯安信を中心とする安東有力者より出願中の安東取引所の許可も遠からざるやの情報あり結局證券交換會社と合するにあらずやと

商品取引不活潑

近來京城商品市場に於ける各種商品の荷動き狀態を見るに依然として活潑ならずこれ物價の騰貴せる結果一般に買見送りの傾向あり低落を氣構へて買ひ註文を手控ゆると旱魃その他による地方購買力の不振並に金融逼迫を續ぐため自然商品の移動を遲らすにある如く諸種の事情は目先その活躍を期待し難しと

穀物組合改制

京城穀物商組合にては業務發展に伴なひ組合員及び賣買手數料改定の必要を認め此程組合員の有志協議會並に役員會に於て組織の上[illegible]數料に關[illegible]なし組合[illegible]に附近に於[illegible]以上穀物及[illegible]せる者」とあ[illegible]し又『組合員[illegible]合規約に依る資[illegible]のは組合員の資[illegible]りしを一箇年に短[illegible]賣買手數料は賣方買[illegible]收せる手數料を異に[illegible]にすることゝせりと

陸大入學志[illegible]

第廿師管下廿[illegible]第二十師團管下各部隊將[illegible]て本年度陸軍大學志願者は[illegible]人々にして右試驗は六日より[illegible]日迄五日間師團司令部に於て[illegible]行すべし

(七七)中島德太郎、長濵幸丸、岡明之助、赤城茂三、齋藤義美、濱田十之助、林淸(七八)山藤敏政、武多弘中尾小六、神田義一、竹内安守、池谷卯四藏(七九)田村幸一、土橋一正、末延知時、天木良造(八〇)渡邊〇雄、齋藤虎誠、中川淸、古田唯夫、牛村五郎(騎二八)星善太郎、坪終均(野砲二六)山中茂次郎、淸武穂三、神崎淸治

七八聯隊除隊式

二日擧行 五日龍山出發

龍山步兵第七十八聯隊にては二日午後二時より營庭に於て非番なる除隊式を擧行すべく當日は二三年兵を以て縱隊横隊の一線に整列せしめ軍旗に對し敬禮ありたる後堀田聯隊長は在鄕軍人に下賜相成りたる勅諭を奉讀し了り終りて一場の訓示を爲すべく本年除隊兵は約八百名にして中下士適任證書を附與さるもの七十五名現役中品行方正勤務勉勵學術技能に熟達せるもの三百九十三名に對し夫々善行證書を附與すべし因に該除隊兵は五日夜柏原聯隊副官引率の下に出發內地に於て解散すべしと

期米大波瀾

高低値幅の鞘實に百六十丁を呈したり

仁川期米の三十日前場は月末關係買過ぎ反動買方の大活躍に伴ひ近來稀なる大波瀾を呈し即ち寄り附きは四十三圓七十錢と四圓の關門を割りしも元來仁川期米の四十三圓乃至四圓臺は內地相場に比し著しき割安なれば買方に有力手筋現はれしため軟派の崩れ退きあり四十四圓臺を突きぬけて四十五圓三十錢の高値に躍進し利食ひ押しあり結局四十四圓八十錢と强硬に打止めたるが大阪は五圓臺東京六圓臺なれば仁川も四十四五圓を妥當とすべきかと

水野總監招宴

水野政務總監は二十九日午後七時半より大和町官邸に於て晩餐を催し英國總領事レー佛國領事各地より參列する社員に對し朝[illegible]

○赤十字社員勳章 來る五月東京に於て開催さるべき日本赤十字社第二十八回通常總會に滿洲[illegible]

○塚本工學博士動靜 南大門驛建築設計の爲め滿鐵の招聘に應じ來城せる塚本博士は三十日朝開城に向ひ同夜歸城久保局長の招宴に臨みたるが三十一日朝平壤に向ひ江西の古墳を觀察し引續き奉天遼陽地方の古墳を調査し大連より再び京城に引返し更に南大門工事を視察すべしと

伊國領事歸國

京城駐在伊太利領事チリヨール氏は六ケ月間の休暇にて三十一日午前九時五十分南大門驛出發內地經由歸國の途に就くべしと

定例局部長會議

總督府にては三十日午前十時より第一會議室に於て定例局部長會議を開催せり

殖鐵本社移轉

殖鐵にては本社社屋の關係上近く東拓京城支店に引移る事に決定したりと

清州京銀成績

四月開業したる清州京城銀行の第一日成績は預金四萬圓に上り豫期以上の結果を收めたり

實銀株公募

實業銀行創立事務所にては委員會を開き賛成株の募株の期日を附議する[illegible]同株の公募期は來月[illegible]

[illegible]の[illegible]民の[illegible]西、[illegible]る區間[illegible]を開設せ[illegible]者には設[illegible]なきを以て[illegible]の內容に就[illegible]し居れるが[illegible]該干潟地三千[illegible]田の開設を見た[illegible]りて年額二億五[illegible]するに至らんと

出經營

東拓三千町步[illegible]栽石家莊[illegible]し塩田開設[illegible]東拓[illegible]、[illegible]子[illegible]河以[illegible]に[illegible]十町步[illegible]出願[illegible]

教師其他招待

總監は一日午後六時三十和町官邸に於て今回歸本人側宣教師米人スミショカ、アツソシエ[illegible]者山本美館作松永縣五十雄の諸氏を官、[illegible]秘書官[illegible]

[illegible]氏は病氣其他にて辭退した

[illegible]三局長、松永外事課長伊藤秘書[illegible]、今村通譯官の諸氏列席したが米國安三郎總領事白國領事[illegible]を招待し同時に西村赤池將地[illegible]グハム支那總領事副、退南氏[illegible]ロヴスリー英國副領事カーニン[illegible]副領事ベック露國副領事ボゴス[illegible]賓手事ガロア伊國領事テリヲロ米國[illegible]

[illegible]鮮滿洲線共汽車區五月一日より六月三十日迄二箇月間を以て[illegible]道連絡乘車券を發賣すべしと

○京管局阿波汽船拐約[illegible]京管局にては群山木浦及濟州間に於ける[illegible]共同汽船との拐約[illegible]左の通り定め五月一日より實施すべしと

連絡地	車扱一噸に付	小口扱百斤に付
群山	五十錢	四[illegible]
木浦	五十錢	四[illegible]
濟州	五十錢	四[illegible]

新設會社

▲朝鮮[illegible]社 岩崎新[illegible]氏外二十四名より出願中なり[illegible]朝鮮海藻株式會社(資本[illegible])は三月二十七日附許可[illegible]たるが同社は慶南蔚山郡長[illegible]に本店を置き釜山府に支店[illegible]き朝鮮海藻の採取販賣を目的[illegible]とするものなり▲平壤煙草[illegible]株式會社は[illegible]秋鹿慶次郎氏外七名より出願中[illegible]なりし平壤煙草株式會社は三[illegible]二十七日附許可ありたるが[illegible]平壤に本店を置き資本金二十[illegible]萬圓を以て菓子の製造販賣[illegible]的とするものなりと

公會私會

▲ショトクア講演 北米ペンシルバニア、ショトクアアツソシエーション講演者山本美館作氏は朝鮮に於ける養料研究の爲め目下入城中なるが三十日午後一時より銀行集會所にて同事業の何者たるかにつき講演をなしたるが同事業は社會敎育の先驅的事業にて行ふ者にて氏は[illegible]の講演者なりと▲建築委員會 三十日午後一時より京城商業會議所に於て建築委員會を開催し建築經過報告及大正九年度建築豫算の承認を得たり

人事消息

大塚內務局長 本月末東京出張の筈なりしが川村の都合により一ヶ月延期したり

府營海管理者 十七日付提出せり

張三郎氏(定州守備大隊長)二十九日來城北七八[illegible]至氏(工兵第十九大隊[illegible])氏(旅行中出)[illegible]十日發ニコリスクへ[illegible]日朝歸山の筈

▲諸物價の[illegible]日を逐うて[illegible]々好況を示し[illegible]斯界の[illegible]の自然[illegible]迫を[illegible]

[illegible]萬六百四十一圓[illegible]物百七十九萬二千六十五圓、水[illegible]産物百五十[illegible]萬四百六圓、[illegible]四圓にして同年は[illegible]件の爲め市場取引に多大の影響を及ぼせしも前年の八百三萬百四十九圓、[illegible]七千八百四十八圓を筆頭に會州邑內市場の九十七萬千五百六十[illegible]金泉邑內市場八十五萬四[illegible]

入院料値上說

[illegible]滿鐵安東醫院の入院料は從來三[illegible]等一圓五十錢二等二圓五十錢一[illegible]二十錢なりしを二十五錢に値上げ實行せらるべし(安東縣)

[illegible]する[illegible]送迎の爲め釜山官民有志百餘名は釜山鐵道ホテルにて廿八日午後六時より[illegible]大[illegible]過般會せり(釜山)

錢鈔專務後任

過日[illegible]の專務取締役に就任する事に內定し四月十月開催の臨時株主總會に於て決定の筈なり

[illegible]ぜられたるを以て同領事は二十八日より五日間の豫定を以て[illegible]城へ[illegible]任の[illegible]をなすべして本省より安[illegible]來任すべ

▲安東領事館在勤[illegible]書記生は廣東へ轉任を命ぜられ後任として[illegible]

[illegible]日[illegible]海小學[illegible]及び[illegible]式を舉行したるが學力優等操行可[illegible]にして道知事より[illegible]

東清線と日支關係

利權回收は時日の問題のみ 勞農政府の態度如何

最近東清鐵道に關する支那と露國過激派との間に相當の了解を遂げ支那は同鐵道の同盟罷業を機として同鐵道及び鐵道沿線の利權を露國より永久に回收せんと企てつゝあるもの、如く又露國勞農政府も

日本の派兵 に對する一種の牽制策として之を承認せんとする形勢を示せり抑々該鐵道は我が滿鐵と離るべからざる歴史的關係を有し之が占有及び經營者の如何は直に我が滿洲の利權に直接の關係を及ぼすを以て單に露國勞農政府と支那との間に讓り渡し授受さる可きものに非ず況んや我が西伯利派兵の結末を告げざる今日に於て我が出兵目的の

主要部分を 爲す同鐵道に關し露支間に於て簡單に解決せんとするが如きは全く不可事に屬し特に我國と東清南部線とは或る特殊の關係を有するを以て假令勞農政府と支那との間に返還の協約成立するも我國の了解を保たざれば事實の授受は實現せられざる可し然りと雖も西伯利過激派の現狀より見て又露國勞農政府の對支政策より推すに露國が東清鐵道の

利權を放棄 し又は支那に返還するの擧に出ずるは蓋し得ざる處に非ず又支那が東清鐵道の利權を回收せんとするに就きては非常の熱心を以て其の機會を窺ひ哈爾賓附近に於ては支那兵は殆ど過激派の擁護者側より尠からざる好意を寄せらる事實にして從つて支那が過激派を以て任じ其の手足と成りて活動しつゝあるは蔽ふ可からざる事實にして我國が西伯利に出兵し他國の

政爭の渦中 に投じ感情の爲めに其の不利なる黨派に與みし多數露人の感情を傷つくるが如き不利益の立場に在ると全く其の趣を異にし支那の東清鐵道の回收も時日の問題にて或は遠からず實現せらるゝに至るべし我國は此際宜しく支那に協力して西伯利の秩序回復に努力し內政的騷亂より手を引く事が緊要なるべし支那は各種の文明に遲れつゝあれど獨り

鐵道の經營 に至つては比較的進歩し又人物も此の方面の豐富なるを以て東清鐵道利權回收に就きては相當に進歩したる考へを以て計畫しつゝあるものと見て可なり(大連支局)

朝鮮に於ける宣教師(四)

(上) 小崎弘道師談

政は人心を得るに有りで鮮人をして自然日本人を尊敬せしめんと欲せば內地人も先づ彼等を愛撫すべきである、鮮人は支那人よりも懶惰であるけれども決して

指導し難い 民族では無い彼等は過去の文明に於て日本の先覺者を以て任じて居る、又朝鮮の宣敎師は日本の缺點許りを數へて居る、近頃歐米漫遊から歸朝した某氏の話に依れば歐米人は日本が基督敎の運動に對して悉く破壞して居る樣に思つて居ると云つたが是れは日本の發展が餘りに速かなる爲に恐怖する意味も含まれて居る支那問題に對しても米國に於ては

眞相を了知 せずして單に日本の膨脹だと眺ふ支那も朝鮮の如く併吞するかも知れぬと思ふて居る、山東問題等は支那人は孔子の出生地を日本に取られると云つて騷ひ居るのであるが日本は之に對しプロパガンを行はぬから種々なる誤解を生じ損失を招く場合が多い、支那のボイコットの如きは外國人の煽動も無論あるけれども元來歐米人は支那に對しては

隨分な金を 費つて居る、病院の如きは二百四十箇所も設けロックフェラーは既に二千萬弗以上の金を出して居る、北建湖南の兩省に於ては教育の事を全部宣敎師に委任して居ると謂ふ、併し日本人の設備は何事も出來て居ない、又支那留學生の如きも英米に於て非常なる滿足を持つて居る如く日本に對しては好感を持つて居ない、甚だしきは日本の下宿屋は悉く

地獄である と謂つて居る、最近基督敎側に於ては某氏をして支那留學生の爲に諸種の便利を計らんと企て、居る今秋に日曜學校世界大會を東京に開くに就いて支那及び朝鮮の宣敎師は參加せぬと謂つて居るけれども朝鮮は出席するであらう支那に對しては誘導する爲に誰かを派遣する事となるであらう

世界大運動 を起す爲に基督敎では五ヶ年に亘つて廿六億六千萬圓の支出を決議したが隨分大いなる企ではないか(東京支局)

大連豫算決定 新事業と財源

大連市に於ける大正九年度豫算は二十三日の市會に於て確定したるが之を昨年度の歲入出四十二萬二千六百七十七圓に比すれば實に百十一萬千四百三十七圓の增加を示し約四倍に達する膨…を見るに至りたり卽ち如左

歲入經常部		九五三、一一四圓
同 臨時部		五八六、〇〇〇
計		一五三九、一一四
歲出經常部		八四一、一六九
同 臨時部		六九七、九四五
計		一五三九、一一四

右の內戶別割六十三萬七千圓にし前年度に比し五十三萬圓の激增を見賦課戶數一萬七千四百戶に對し一戶當り平均三十六圓六十錢強となり歲出の內主なる支出は

役所費	八三、九三五圓
敎育費	一九七、八四七
衞生費	四九四、二六六

にして斯く財政膨脹する一面に於て市に何等財源無きを以て市民の負擔年と共に苛重を加ふ可きは明かなる事實なるを以て之が救濟策として採票の復活、埋立事業等に依り財源を獲んとし市會は特別委員を擧げ關東廳に諒解を求む可く運動を開始する事となりたり(大連)

慶北製紙發達 客年中狀況

慶北道の製紙業は最近著しく進歩發達を遂げ昨八年中の生產額約四萬塊(一塊は二千枚)價額約百三十萬圓に達し之れに要する原料楮皮約五十萬貫を示し居れるが尙ほ原料に於て充分なりせばより以上の生產を見るべき狀勢にあり而して之れが主產地たる慶州、迎日、盈德の三郡の各港より八年中に各地搬出せる朝鮮紙は甘浦港百六十三塊價額八千六百九十二圓六十四錢、浦項港百六十八塊六千六百七十五圓、江口港五千五百五十塊十九萬六千五百四十圓、寧海港六十五塊四千五百二十五圓合計一千九百四十六塊二十一萬六千四百三十二圓六十四錢にして更に各港よりの搬出先に就て見るに甘浦港は主として白紙窓紙を釜山方面に浦項港は江原清津城津元山方面の北鮮地方に主として白紙、江口港は滿洲及び北鮮地方に主として貿物紙、寧海港は窓紙を殆んど釜山に搬出されたりと(大邱)

一大會社計畫 砂糖燒酎の製造と養豚 咸北富源開發

咸北に計畫せられたる羅南燒酎會社設立に關し其後道當局とも屢々意見の交換ありたる結果單に燒酎計畫の如く燒酎の製造販賣のみ事とせず一層其の規模を大にし輸城平野を利用し甜菜栽培を營み製糖を主とし其の副產物たる糟を以て燒酎を製し更に養豚事業にも手を染むるの有利なるを認め新に資本金一千萬圓を以て着手することゝなりたるもの、如し而して該株式は朝鮮側五百萬圓內地側五百萬圓の均等出資の方針を採るべし(羅南)

咸北米麥實收

咸鏡北道八年度米作實收高は粳米六萬四千五百九十反の四萬一千二百六十七石糯米七千〇七十三反の四千二百八十五石にして此を比較にならず是れ元來咸北は米作の地にあらずとして過去幾百年間顧られざりしと當際氣候風土の適せざる關係上已むを得ざりしも邦人の移住せしより七八年此方鮮人の試作する者漸く多く且つ近年米價の昂騰に刺戟せられ激增したる結果比較にならざるまでも此れ程の收穫を見るに至りたるは天與の賜と云ふも過言にあらず大麥は四十六萬一千〇九十四反の二十三萬七千九百九十六石小麥四千八百四十一反の一千四百九十五石を示せり(羅南)

◇財界閑話◇

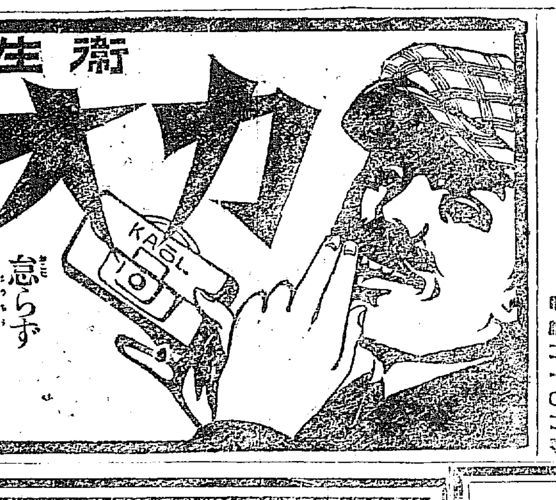
商銀支配人を辭して歸鄕した豐田明敬君の實業銀行入說は一部の希望で創立委員は全く考へてゐないらしい▲唯田中友吉君等を中心とする朝鮮證券信託の專務として發起人の一人たる小杉謹八君等が大いに推薦し豐田君も色氣はあるやに聞く▲豐田君は永らく商銀の支配人をして朝鮮の會社並に株式に就ては十分の智識もあらうが方面の違つた證券信託の重役として果して如何がであらう▲寧ろ餅屋は餅屋で此方面の玄人を入れた方がよくはないかと云ふ意見も有力だ▲聞けば證券信託には大阪野村商店系統の人が重役として入るやの說もある▲金融の梗塞で新會社は大分成立難を告げて來た、京城にもボツ〳〵それが出てゐると云ふ▲勢ひに乘じて成算の確でない企業をしたものが凹むのは當然だ、事實矢鱈に新會社計畫を立てるのは財界を毒するものである▲京城市中の金利も底堅くヂリ〳〵上る傾向だ一流二錢八九厘二流三錢見當とは之れを一年以前に比しその差の著しきに驚く▲一厘高いものでも三厘を出でなかつた▲實際小一錢方の昂騰だと云つてゐる銀行家もある▲これでは採算を無視した株の下るのは當然で今後の株は利廻りを實はるやうにならう▲昨今は玉石混淆の時代轉じてその辨別が出來て來やう

穩城開墾事業

穩城郡に於て計畫中なりし穩城郡に約一千町步の水田開墾事業に就き先月初旬同郡鳳永書記地主と東拓會社との間に立ち交涉の結果右區域に對し卅三萬圓の借款成立し愈々近く着手する事となり目下何彼と進捗しつゝあり(羅南)

○日本自動車學校學生募集 東京蒲田驛前の公認同校は今回速成科第二十二期生百名本科六期生三十名募集中なるが無經驗者にても小學卒業生以上の者は自動車運轉手技術者販賣員として東京橫濱等の關係會社へ高給就職せしむと詳細は同校宛へがきにて申込み次第四十頁の自動車案內書及學則を無代進呈すと

四月一日 二日 三日
廉價販賣大賣出し
京城本町一丁目 ますや吳服店 電話四八三番

衞生口錠
カオール


怠らず口中せられよ カオールの一粒は 惡氣を除防し 疲勞を回復し 精神を爽快にし 元氣を盛にし 一層快感を覺えます
本舖東京 安藤井筒堂

痔疾專門
京城明治町二丁目(本町より入る中央)
京城久枝肛門病院 電話二一〇二番

明るい春の化粧は 日本に初めて出來た 美乳!

春化粧!明るい春化粧!そこに女のあらゆる生命が籠つてゐるのであります、この目的を容易く達するには從來有觸れた化粧品の類では駄目、是非共日本に初めて出來た美乳の世に比儔なき新しき白色素、新しき美容素の不思議の效果を自分の皮膚の上に發揮させる外はありません、自分の皮膚!自分の皮膚に明るい春の化粧!此の嬉しさは美乳愛用者のみの獨占する所、美乳の效果は皮膚の根本組織を白く美くしくするのですから如何なる方でも美乳を一度試されると直ぐ眞の愛用者となり眞の幸福者となる譯でございます。此の美乳を朝夕洗顏のあと、湯上りに一滴づゝ塗けて皮膚の生地を整へた上、更に純白美乳を外出用の御化粧料と遊ばせば愈完全無二の美人となります……
本舖 大阪白粉本店 矢野芳香園

先驅 創刊號
◎眞理を怖るゝのみ(創刊辭)
◎若き人の群よ……賀川豐彥
◎カントと我等……赤松克麿
◎普通選擧と新興文化 山崎一雄
◎勞働の組織(ヘッドとウッド) 嘉治隆一
◎性的衝動と結婚……波多野鼎
◎時評……河西太一郎
◎友愛會日立事件遭難……黑川四郎
◎浪のソシアリスト 和田元
◎知識取引の醜態……小田穆
◎勞働運動と知識階級 赤松克麿
◎血潮錄の後に……宮崎龍介
◎デモクラシイ改題・定價二十錢郵稅五厘
新人會 發行 東大 大鐙閣 發賣 京橋 東京 大阪 振替 東京三二 三七 大阪一六 八一五 五九

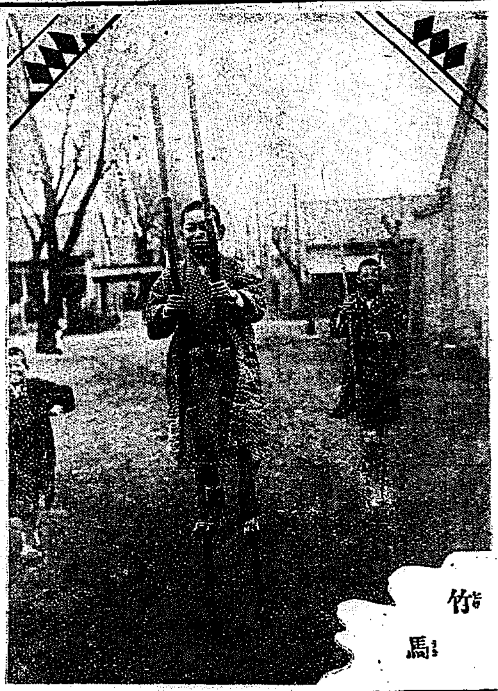
淋病の難治を嘆ずる者ありや?
否!!淋病は難治の疾病非ず!!!難治を嘆ずる者は藥劑の選擇を誤りし者の迷言のみ來れよ來れよ我淋快散に本劑は專門理學と藥理的作用とを對照研究して配劑されたるのなれば效力顯著にて治淋劑中の覇者たる事を信ず必尿器科專門醫谷本先生製劑
淋快散
十日分金三圓廿日分金五圓五十錢三十日分金八圓 送料內地金二十錢海外金五十錢 但包裝料共(郵券三錢送れ說明書を送る)
東京市牛込區喜久井町廿六番地 製造販賣元 三友社

內科 胃腸病 診察夜九時迄
京城本町一丁目 石川醫院 電話 二七二九番 一三九〇番

資本金 六百五拾萬圓
積立金操越金 百四拾六萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目電話四〇番五八〇 振替貯金口座京城八一四番
同 新龍山支店 京城府漢江通り拾參番地電話五五〇 振替口座京城一八〇番
同 龍山出張所 京城府元町一丁目 電話
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱ヒ又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

京城 三越吳服店
四月一日より三日まで三日間
よせぎれ 見切反物 大賣出し
春衣新柄陳列會

光榮ある美顏化粧料三十六種の內
桃谷研究試驗所創製
美顏粉
女學校へお出ての方はどなたも
牛乳や鷄卵—は何故美容上有效なのでせう。牛乳や鷄卵には純良な蛋白質と中性脂肪とを含めであります。この事は女學校へお出での方も御存知の事でございます。美顏洗粉は種々嚴密に檢べて、品質のよい原料を用ゐてあるこの純良な蛋白質と中性脂肪とを丁度適數種の特殊原料を加減して用ゐてありま乳や鷄卵を使ふのと變らない效果がありです。此點はこの洗粉の特長であり



大方の贊助を深謝す
守備隊員一人に對して慰問袋二個宛贈呈
本社募集 慰問袋締切報告

本社が國境及び隣邊地駐在の守備兵、憲兵、警察官の勞苦を謝し聊か慰安の意を表する爲め慰問袋募集を發表するや

大方讀者諸彥 に於ては甚大なる賛意を表せられ屢々締切期限を延期するの已むなきに至り最後の締切期日たる今月二十日迄に

現金•五千六百五十圓•
現品•二千九百六十六袋•
煙草•五千四百五十個•
書籍•一百十枚•
齒磨粉•六•打•
繪葉書 三萬•枚

に達したので現金五千六百五十圓を以て一個一個の郵で袋を調製し齒磨、齒磨粉等を以て三百三十八袋を製し

總計八千八百七十九袋 を調製したので、師團、憲兵隊司令部、總督府警務局と協議し其の御指定の數により

守備兵 〇千餘名•
憲兵 〇百〇十名•
警察官 一千五百七十五名•

一人に對し **二個宛の割で** 贈呈する事となり既に夫々當局に御引渡しを了へ父若干を國境警備官ご同一の勞務に服せらる、間島の警察官慰問に贈呈することゝなり、茲に本社發起の慰問袋募集は終了したのである。要に本募集を發表するや愛國婦人會朝鮮本部では西伯利出征軍に對する第二回目の慰問袋募集計畫中であつたが出征軍は引揚げ中なので **之を中止して** 國境方面への慰問袋に振り替へられ、京城佛教婦人會並に金光教南大門教會婦人會では會員が手分けして募集に努められ、各地の警察官憲では非常に賛意を表して募集に努力せられたが就中釜山警察署では同地愛國婦人會支部と協力して斡旋に努められたのは感謝に堪へない次第である。

又高等女學校 女子技藝學校其他各小學校では女生徒をして袋を調製せしめられた此のいさけなき乙女子の一針每に眞心を籠めた慰問袋は今や既に國境方面に向けて發送されたが之を手に受けられた兵士、憲兵、警察官は定めし喜ばるゝとであらう茲に

募集の成績を 讀者諸彥に御報告し、併せて同情を表し御贊助を賜はつた方々に厚く御禮を申上ぐる次第である

飛行機で運輸業
民間飛行家の新計畫
一年に百八十臺の製造

今回前代議士橋本太吉、若尾璋八氏や民間飛行家立花了觀氏等が發起となり我國では最初の飛行機自動車の空中輸送業並に陸上輸送業をする大日本飛行機自動車株式會社が出來東京に大工場を設けて遲くも八月頃から製作に着手する豫定であるが先づ最初は自動車及び飛行機の機體製作に努め

順次發動機 にも及ぼす計畫である右製作及び操縦に關しては目下來朝中の佛國航空團長ホール氏の推薦に依つて佛人技師數氏を同社の專屬として職工等の指導啓發に當らしむる約束になつて居る同社は一箇年に百八十一臺の飛行機を製作し自動車は

大小三百臺 を製作する豫定である飛行機自動車の威力は軍事上絕對無限なるのみならず我が海軍でも今回十數ケ所の航空大隊を増設すべき計畫もあり旁空中郵便輸送等に

盛に應用さ れる時代が來ることは當然であるから此事業は世人から定めし興味を以て迎へられることであらう

學生界 (投書歡迎)
父兄の覺醒を促す
龍山一市民

中等學校には普通教育を授ける中學と實業教育を與へる各種實業學校との二種類がある。小學卒業者は何れを選ぶべきか、之は勿論其の人の好惡によるべきであるが、併し見童のそれは甚だ皮相的なものである。又甚だ危險千萬である。それだからどうしても之を決定するのは父兄の責務である。私は此の重任ある父兄諸子へ一言呈して置かうと思ふ。よく耳を開いて聞いて戴きたい。抑々之を決定する最大要件は腦力、智力、學資及び其の者の意志の强弱の四である。之は何れの方面に向ふにも必要にして充分なる要件なる事は言を俟たない事であるが、併しそこにはいくらか輕重がなければならぬ。腦力はこれこそ人たる以上はなにならうとしても必要だ。智力も學びの道に志す以上は必ず必要だ。が僕はかう言ひたいのである。中學に入るべき人はより以上な智力の所有者、理解力の所有者であつて欲しい。何故なれば中學の學科といふのは實にむつかしいものである。數學にせよ、語學にせよ、物理、化學にせよ皆これ高等教育を受けても差支のない基礎となる立派な頭を作らんがためであるのだから、いかげんに教へるのではない、又學ぶのではない。眼光紙背に徹する的の教授法は獨り中學のみにて認められるのである。そして數多い學科は皆それぞれ使用する腦が異つてゐるのである。今又學的に頭をつかつたと思ふと、次は理的に、次は哲學的に、さいふ樣に人腦を最も立派に完全にみがき上げるのである。かゝる困難なる中學で苦しめられた上、又高等學校なり、大學なりでより以上の苦を受けねばならぬし、又社會へ出てからも、人を使ふ位置に立たねばならぬのであるから、どうしても智力の劣つたものではだめである。劣敗者とならねばならぬ。之に反して實業學校などは、殆んど腦の或る一部分のみ不氣に使へばよい。又殆んど暗記でやれる實務的の事を覺ればそれでよいのである。其の上二三年間乃至四五年間だけ練習すれば世の中へ出て仕事に從事する事が出來るのであるから極端に言へば少し位頭がくさつてゐてもよいのである。立派にやつて行けるのである。次は意志の强弱である。之も余が論ずるまでのことはない。普通の意志力ではどうしても最高學府等へは行く事は難い。次は學資であるが、之は萬々御承知であらう。要するに中學は頭のすぐれてよい意志の確かな者を要望して居るのである事は社會としても認めざるを得ないのである。父兄の御考では自分の子はどうしてもよくしてやりたい大臣、大將、頭取さいふ樣な望を持つてゐられうが、併し資質がなくてはとてもだめである。よく〳〵子弟の腦力等を考へて危險と思はれたさきは成るべく實業學校に入學させて小なりとも成功を望まれた方がよくはないかと思ふ。父兄諸子よ國家の盛衰は第二の國民たる現在の青年少年にあるのです。個人の成功は國家の利です。大いに覺醒せられん事を切に望みます(完)

運轉手二名袋叩き
犯人は目下極力捜査中

廿八日午後九時頃府內昌信洞五三〇番地先道路に於て鍾路一丁目六七長春自動車商會自動車一一二號運轉手張龍田(二三)同助手洪潭(二〇)兩名が鮮人三四十名の爲め袋叩きに會ひ頭部及身體各所に數ケ所の打撲傷を負ひ長谷川町安中病院にて急應手當を受けたるが聞く處に依れば去る十二日午後九時三十分頃前記場所にて韓一自動車部自動車一二七號運轉手張順石が鮮人二名を轢き負傷せしめたるに被害者の一名仁川府所內面桂水里一二五李行儉(六三)が歸宅後十四日にして死亡したるに遂因し居れりと斯くて遂に三四十名一團となり一一二號の歸路を遮し復讐行爲に出でたる由にて急報に接し東大門署より警官馳付けし時は毆打者は逸早くも退散したる後にて逮捕するに至らず同所にては目下捜査中なり

老母誤つて海中に墜落
關釜聯絡船出發の刹那

二十八日午後關釜聯絡船新羅丸出帆の際乘船客を見送りに來りし原籍兵庫縣津名郡山良村長手ふさ(六七)は棧橋より聯絡船甲板上の客と夢中になりて話をなし居る際誤つて海中に墜落したるが附近の者駈けつけ直ちに救助したり(釜山特電)

不逞鮮人

咸鏡南道新興郡東古川面新興里農朴鳳逸(二三)は昨八年三月十日所在の新興邑內の獨立運動に先頭となつて群衆を使嗾し且つ憲兵出張所を襲ひ蹴倒し騷擾を極めたが現場より逃去し行方不明となり、咸鏡南道洪原郡景浦面梨花亭農朴瑁燮(二七)は昨八年三月十六七の兩日に亘つて所在梨花亭の獨立運動計畫に參與し不穩文書千餘枚を謄寫印刷して群集に撒布し煽動使嗾し舊韓國旗を押し立て騷擾し現場から行方不明となつたが何れも舊正月自宅に立寄り潜伏中を逮捕取調べの末、咸興地方法院にて朴鳳逸は懲役一年に朴瑁燮は懲役一年六月に處せられたるも控訴を申立てたので近く京城覆審法院に於て公判に附せらるべしと。

緩衝機 (投書歡迎)
立消えになつた京城圖書館
吾等は早く其の恥を去り度い
一府民投

自分は愁う言ふ話を聞いた事がある。總督府の圖書係りの方で圖書の整理上同一の書物で二冊以上あるものを必要なだけ殘して、殘りを京城の圖書館へ寄贈するつもりでいろ〳〵と調べた處が結局何處へ寄贈して好いかわからないので到頭反古籠へ投け込んだり、ストーブの灰にしたりして仕舞つたそうである。隨分それが大冊に及んだと聞き及んでゐる。自分は全く惜しい氣がした。愁う言ふ例もある。或る人が時々歸國する爲めに折角の藏書ではあるが荷物の都合で法外な安い値で賣つて仕舞ふよりは一層買つてでも異れる人があればとは思つたが、それも矢鮮に當つて下さいと賴むのもぶしつけであり業腹にも思へて惜くはあつたが仕方なしに二束三文に投け賣つたと言ふ事實も耳にしてゐる。府當局に忠告する、豫算の出ないものは仕方がないとしても、せめてそれ等の好意を受ける方法位あつて欲しいと思ふ。そうすれば或は豫期するよりも早くそれが實現するとも限られない、蓋し府當局が吾等は大いにその非を鳴らさざるを得ない。府民よ。府の當局者よ。此際積極的な協力によつて是非吾等が一つの圖書館をすら有せないと言ふ恥を守時も早く去らうではないか。

寄贈芳名

○日蓮研究會 一日午後七時より旭町三丁目護國寺檀上に於て第十八回例會を開催し安住辨護士、東遊學師、逸見司監の日蓮主義に關する講演ある由

本社募集の慰問袋 (到着順)
袋の部

〇六十三個▲清津北鮮日報社扱〇九個▲京城富田屋紗店〇三個▲清州法院結城朝陽、清水源〇十袋▲平南大同郡愛國婦人[illegible]

連絡船上陸客

[illegible]

春の蜘蛛 (二三二)
仰西 江見水蔭

南極小僧は益々眞面目に成つて。

『實は僕の親類の家が丁度その窪地に在るので、其處へ小遣錢を造りに出掛たのだ。借りに行つたのでは無いよ。まア無斷で貰ひに出掛けたんだ。勝手を知つてゐるから塀を乘越して、庭に入つて、盆栽の好いのが植木室に有るのを持出さうこ思つて……いや、決して泥棒に入つたのこは違ふよ。然うしてその目的を達し得ないで、失望して塀の外へ出た時に、五味坂上の交番の方から。物凄い程に全速力を出して、自動車が一臺疾走して來たので、車輪が全く地上には著いてゐない位だつた。あんな馬鹿な事をやる奴が有るんだから流石の僕も驚いたんだ』こ語り次いだ。

『まア、それで、その自動車の番號は?』こ龍子は急き込んで問はずにはゐられなかつた。

『まアゆつくり話を聽くが好い。その自動車に乘つてゐる運轉手こお客こが、大きな聲で、飛行機々々こ口走つてるんだ。ッマり坂を全速力で驅け下りる時には、自動車が宛如飛行機のやうだこいふ意味なんだらう』

『あゝ、それで分つたわ。ヒコキこ父樣が云つた最後の詞!』

『忽ち一人轢き倒したね。然うなるこ僕だつて見捨てゝは置かれないから、急いで其遭難者を抱き起したんだ。君の阿父さんは丈が餘り高く無かつたらう』

『ゑ、然う』

『頭が少し禿てゐたらう』

『ゑ、その通り』

『山羊の樣な髯の有つたのが電燈の光りで見えたよ』

『ぢやア全くお前さんは、阿父樣の遭難當時に居合せたのね』

『丸通り話が符合するからには出鱈目を云つたのぢやア無いだらう』

『さア、それなら、自動車の番號を、其時見たでせう。早くそれを敎へて見れませんか』

龍子は思はず知らず南極小僧の手を取つて、力强く握り締めた。

『まアそんなに責めたッて仕樣が無い。實は、その時、餘りに突然だツたので、自動車の番號は見なかッた』こ南極小僧は云ひ放つた。

『ね、ねツ、それまで見てゐて呉れながら、肝腎の敵の乘つてゐた自動車の番號が分らなくッては、矢張手掛りは無い理か』

『だけれど、好うい未だ話が續くのだよ』

『どんな話なんですか』

『多分その同じ自動車だらうこ思ふのだ。他の道を廻つて來たんだらう。僕が交番へ知らせに行かうこする途中で、又大聲で飛行機々々こ吐鳴りながら、疾走して來たんで。其時には客らしいのが運轉手臺へ乘つてゐたやうだッた』

『まア何んこいふ圖々しいのでせう』

『無論醉つてゐたやうだが、二度目の時には、誰かに避けて通つたらしい。何故ならば僕が坂から少し片寄せて說いたんだからね』

『その時の自動車の番號は?』

『それは記憶し好いので、今でもチャンこ覺ゑてゐる。六百六號に一ツ多いので、六〇七なんだ』

『六〇七?』

『あの時の遭難者が龍ちゃんの阿父さんだッたのなら、もツこ何んこかしてやれば好かつたのだが、僕は交番へ屆け放しにして、其儘他へ行つて了つたのだよ』

日報詞苑
歌壇

靜こゝろ 裕 德兵衞

□
想ろにもてなす君こ靜心歸らひふかすこ一日なりけり
艶やかにすきながしたる髮の毛のなまめく春の酒の醉ひかも
人影もなくて淋しき日曜の庭雲かげりせり
美しき君が玉手につかれたるこのうま酒いさしくもあるか
白玉の君のなゆびがばつさりさこつにさばく洗ひ髮かも

□ 玉木 はる
おん君が華やかなりし若き日の物語りなご聞きほれにけり
俳優の話さなればうつゝなく[illegible]多村な讃ねさせるも

□ 八木 温
天つ日に照らひ輝くはだら雲色も淋しく春さりにけり

□ 吉川 菊三
したゝかに醉ひていつしか僞らぬ我さなりなりわれの悲しさ
たまきはる命かしこしたはれ男も走りてこゆる夜の踏切

□ 矢追 的平
事しげき君が勤めの面白さ聞きゐて思ひ歸る夜なりけり
酒はまこさ、悲しきものか醉ひしれてさがなき事も聞きにけるかも

□ 彼上 正雄
踈らなる木立を通し一月の日はうす赤くよごみけるかも
黒々こ森林の上に煙立ち一すぢ高く背空に入る

□ 赤部 光三
わが屋根に霰だはしる音を聞きさむく〳〵さして夜半を佗びにけり
腰降る水の面暗みかいつむり羽音寒けく啼き飛ぶものか

□ 原 靜夫
母ならむ布團の裾をそこ叩き枕邊近く座るけはひす(病中)
枕邊に寄て布團の襟をはす母の氣配をうつゝには聞く
わが胸に濕布の重みおぼほつゝ寂しく寢入る夜の續くかな
夜もすがら看ごり給ひしおん母の眠りますらむ明け近くして

□ 野上克太郎
カタコトこ荷車ならしさむ〳〵こ開ねて街の夜は明けにけり

□ 香川 歌路
向つ家の軒の雨だれ小止みなく淋しも淋し霧あけの雨
わかれ〳〵小鳥の群の飛ぶ方に雲流るゝ春淺き空

□ 菊地 利彥
夕ぐれのこの坂道にうす明りなほしも見ゆて人の戀しき

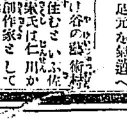
□ 光 葉
窓あけて呼吸をすればしみ〴〵と冬の夜の氣の窗にも泌むかな

□ 西村 秋芳
雪解の小田の溜りに春の山かゝ島は影をおさせり

歌壇消息 同人靑木しげるは今回慶尚北道[illegible]に轉勤四月十日頃赴任のはづ近く小雅社で送別歡會を開く積りです▲瑞興の竹內菓子は病氣靜養の爲め當分滯在する筈です

短唱
入院かたみ
晚鐘生(京川)

○
熱を計る每に
我が顏を覗きて愁ふる色あり
朝鮮人の看護婦なりしかな
○
水嚢も氷枕も
いさご懸念の增されり
看護婦の見ぬさきソッと外して叱られぬ
○
聴診、打診をやる度に
醫者が頻りにうなりて首を捻れり
吾が病ひ重きにやあるらん
○
我が心病めるなし
只呼吸する時苦しく感ぜり
天井を見詰めつゝ朝を待てり
○
逢はれるものならば
十年逢はざりし兄さんを思へり
佛蘭西マルセールに在り
○
注射は快かりき
脈を僞はり僞はりて
直ぐに心臟に肺臟に對ひを思へば
○
痰が出る每に
血ではなきかと疑へり
少し赤き色なりき夜は
○
兩肺炎と云はれし時
猶くばかり平氣なりき
生に倦みしにも非ずに
○
消ゆては消ゆ又消ゆに游く
生、死、涙の姿、淚の後
グルー〳〵こ過去を夢みぬ
○
院長の禿頭も
副院長の若くして白髮頭も
我々病人が造りしならん
○
辨當屋の朝の喰はれり
御菜がまづくて止めぬ
故郷の事を思ふかな
○
病床に這入つて始めて
病人の如く思へりそれさいふに
默つて目をさましぬ
○
退院して良しと云はれし時
嬉しくもあり心配でもありき
杖と草履を第一番に心付きぬ
○
三草間楽道を總讀しても
湯瀰たる鬱れなりき
雪の坂道を杖さきつゝ足元を氣遣へり

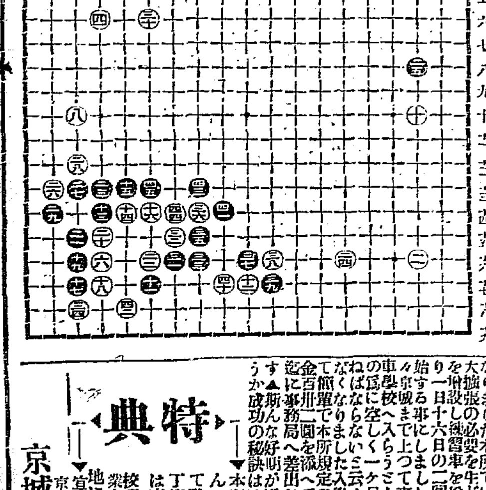


▲手數谷の醫術小說の作家の一人者であるそうな佐々木茂氏は仁川から出た創作家として今度住むといふ京日讀者文藝欄では佐々木茂の名で盛んに投稿した人さか聞きました住所御存じの方は當欄で御知らせ下さい(仁川男)▲三月廿日の紋御樣の庭に一下婢の女中休日さは誠に大いに賛成する餘地ありそれ迄はよいさして店員小僧君等さは何だ女の樣に生意氣さや云はん店員小僧でも男を捕へて野呼ばわりは感心せん箇何があるなら返答せッ!(倫敷店員)▲三月號の活動雜誌をおもちの方がありましたらおゆづり下さいませんでしやうか(南山生)▲本年は何れの地にてもよろしく二週間位の豫定にて有益なる觀察團を設け彼下度踏音の如く待ちつゝあり(都筑生)▲記者樣私は長らく當市に居住いたす者に候へ共此頃一切に師匠ないため居り候は各處開業醫諸氏が患者に對し其病性により夫れ〴〵公德心を忘却せざる樣御注意相成度き事に候何卒記者樣の御盡力にて紙上に御發表相成開業醫諸氏並に市民多患者の反省を熱望いたし候終りに記者樣の御健康を祝し益々御發展の程禮り上候草々(衛生子)▲十五日頃の朝刊に三十二歲の同情生より同情女に御面會の上萬々御話し申上度云々の記事有之候得共小生には旣に五六年も連添へる可愛い女房あり此の女房まで離緣して同情致す事の出來る樣な色男でない之は誰かの惡戯で非常に迷惑して居りますから何卒御取消被下度御願申上候(迷惑生より)▲龍山の綠水生樣御相談し度し御住所を(あべこべ生)▲頭の毛の拔けるのを防ぐ事が出來ましやうか(願女)

東京六華會 青年棋客敗退棋局 (第二回の三)

大正八年三月十八日
先 向井一男(初段)
村田一(初段)

●三一	わ十六
○三二	わ十五
●三三	を十六
○三四	れ十八
●三五	を十五
○三六	を十四
●三七	ぬ十六
○三八	り十六
●三九	り十七
○四〇	る十七
●四一	る十四
○四二	よ十八
●四三	を十三
○四四	わ十四
●四五	か十三



氣象日報 (三十日)

[illegible]

天氣豫報

曇但し少雨

自動車運轉手養成
唯一機關

▲自動車界に志んとせば先づ本所に來りて即規的敎授を受けよ▲僅か二ヶ月の短期で如何なる無經驗者も必らず自動車一般智識と運轉術を修得せしむ▲京畿道廳運轉手試驗に應じたる本所卒業生三十二名中二十七名の合格者を出せる實績あり▲普通學校卒業程度の學力ある者は無試驗入學を許可す▲四月十六日新學期開始す

[illegible]の自動車界が目醒しい發達をして行くに從つて各所で從業員の不足を告げ遂には盛んに運轉手の爭奪戰が行はれるやうになりました本所では之が爲に一大擴張の必要を生じまして校舍を增設し練習車を增して[illegible]一日十六日の二回新學期を開始する事にしました[illegible]斯んな好時機が再びありませうか成功の秘訣は時機を巧みに捉へる事に在るのです御覽なさい自動車界は諸君を待つて居ります[illegible]

特典

▼本所卒業生にして京畿道廳運轉手試驗に應ぜんとする者には試驗用自動車を無料貸與し受驗手續一切を指示す▲卒業後の就職に就ては懇切に出來得る限りの便宜を與ふ▲本所は東京自動車學校の分校にして大阪自動車學校及び福岡自動車講習所等と姉妹校なれば卒業生は各地に於て同等の待遇を受く從つて內地に就職希望者は上記各學校にて充分なる便宜を與ふ

京城府黄金町三丁目角 電話長二六〇番
京城自動車講習所事務局

他に類の無い自宅新事業
有利事業發見

無資本同樣にて盛んな地方で金儲けは樂に出來る顧客多く福事業にして地方で獨占的に公開す從來の『イカサマ』職業とは全然異なる詳細六錢切手送れば見本趣意書送る

青島若草町 隆泰公司 電話七六六番

謹告

今般時勢の要求に應じ白米の小賣を開始し現金賣に限り特に卸賣同樣の値段を以て左記の通り指定特約店に於て販賣致させ候尙弊社に於ても壹叺以上は御注文に應じ可申候に付便宜最寄の箇所へ御用命仰付被下度奉願候

三月二十八日
京城府和泉町壹番地 朝鮮精米株式會社 電話長三四三番 三四九番

特約店 (イロハ順)

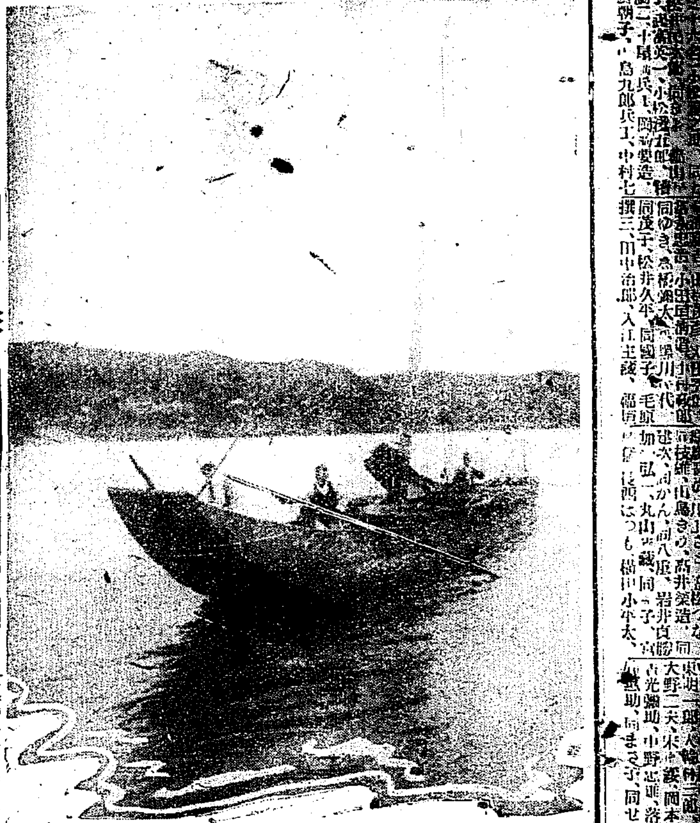
本町四丁目 岩見屋商店、永樂町二丁目 井ノ口岡商店、太平通一丁目 井本商店、黄金町一丁目 細川商店、蓬萊町 岡田商店、本町四丁目 岡本商店、明治町一丁目 大西商店、櫻井町一丁目 河野商店、太平通二丁目 川流商店、永樂町二丁目 立花商店、御成町 田川商店、新町 梅林商店、永樂町 村島商店、明治町一丁目 國行商店、本町二丁目 山口商店、櫻井町一丁目 松田商店、明治町一丁目 牧野商店、櫻井町二丁目 江藤商店、本町四丁目 清上商店、南大門通五丁目 南平商店、明治町二丁目 水谷商店、本町一丁目 重藤商店、水標町 平井商店、太平通一丁目 龜屋商店、龍山 山田商店、漢江通 酒井商店、元町二丁目 共同販賣所

ヒコーキ印粉劑消火器

火事ハ小火ノ内ニ消スコトガ大切デアリマス

特價 貳圓五拾錢
送料 參拾六錢

京城本町 熊平支店 電話[illegible] 振替口座京城[illegible]



水温む

女學生又復た兇漢の毒手に斃る
大阪街道石橋附近の慘劇
被害者は技藝學校の二年生
犯人は尼崎女學生殺しと何等かの連繫なきか
戰慄すべき悲慘事！

廿四日夕刻大阪私立金蘭會高等女學校四年生兵庫縣尼崎市外武庫郡武庫村松森與七三女歌野(一八)が卒業式を了て歸宅の途中川邊郡立花村字水堂附近の路上に於て何者にか殺害されたる事件は既報の通りであるが二十六日に至り尼崎署に於ては有力なる嫌疑者として尼崎市外大洲村旭碍子職工同市外西難波村字山の川嘉田辛次(二〇)及び大阪伊藤碍子社職工尼ケ崎市外別所村字八町内海富夫(二〇)の二名及び丸谷宗七郎(二〇)吉田米一(二〇)の四名を檢擧し嚴重取調べ中であるが此の慘虐なる殺人事件の演ぜられた翌二十五日夕刻又もや私立大阪技藝學校二年生大阪府下豐能郡秦野村字藏田二十一番地村長石田小兵衛氏五女みつぎ(一七)が同學校卒業式に列しての歸途石橋驛を距る東北約八丁秦野村字小字東林農林學校前檳林の中に於て何者の爲めにか絞殺された慘事がある此の二つの慘劇は今や阪神地方に於ける娘持つ人々の心を戰慄せしめつゝあるが被害者みつぎは二十五日卒業式に列席したまゝ歸宅しないので同人父小兵衛は二十六日池田署に娘の保護捜査願ひを提出すると共に消防團二百餘名の援けを受け二十七日早朝より村内青年團及び消防團にて附近の大捜査を開始し大阪街道馬淵橋附近小溝の中にみつぎの下駄片方を發見し探査の歩を進めて遂に前記檳林の中に

無慘の屍體を 發見したのであるが被害場所には麥藁の散亂せると緋鹿子の扱帶の斷片等散らばつて居るのは被害者が犯人に對して手酷く抵抗したことを證明し犯人は被害者の袴の紐を以て絞殺したことが判明した。

犯人は同一人か
不良少年か殺人狂か　警察署の大活動

右急報に接すると共に所轄池田署では直ちに犯人檢擧の大活動を開始したが有現場附近に池田師範學校生徒馬場孝一所持の筆記帳、語教科書及び學資明細簿の遺留品あるを發見し且つ同人が不良青年であることが判明したので直ちに同人を池田署に引致すると同時に八方搜査の手を伸ばしつゝあるが右の二事件は其の犯跡に於て

一、尼崎、石橋共被害者が妙齡の處女である事
一、財物を掠められ居らざる事
一、而かも兩方共强姦せられたる形跡なき事
一、殺害の方法頗る慘酷にして此種の罪惡を犯したる形跡ある者に非ざれば到底普通人のなし能はざる事

等より見て頗る酷似せるものあり犯人は同一人に非ざるか又は犯人の間に何等かの連繫あるものの如く殊に大阪府刑事課に婦人殺人團が近く三名の少女を殺害すべしと投書せるものあり該犯行は不良少年團の行爲か或は色情狂、殺人狂等の所爲なるか犯人が出ない限り全く不明である(大阪)

東宮殿下青島へ行啓
檳榔樹林御逍遙
親しく南洋の風物を偲ばせ給ふ

前日來降りしきりつゝありし雨も二十九日朝は名殘りなく晴れ亘り絶好の行啓日和となり縣民の歡喜極まりなし二十八日市内各所を御見學在らせられたる皇太子殿下には廿九日も早朝御宿泊所御出門各供奉員を從へさせられ沿道庶民奉迎裡に縣下隨一の名勝青島に御成りあり奇岩屹立する所白浪逆巻く壯絶なる風光を覽させられ先帝陛下の行幸記念碑の傍に設けられたる御休憩所に入らせられ網曳き、和船競爭等を御覽在らせられ又檳榔樹の密生せる間を御逍遙あり親しく南洋の風物を偲ばせ給ひ御晝餐を召させられたる上午後零時二十分同所御發同五十分内海港御着同地より遐睡に召させられ老樹蓊々として俗塵を避けたる鵜戸神宮に御參拜記念樹の御手植あり夫れより行啓の際と同様の御道筋を辿らせられつゝ御歸還相成りたり(宮崎電報)

山階若宮三殿下の自動車
アワヤ電車に衝突せんとす

京都御滯在中の山階三若宮殿下には二十七日午後澤文旅館を自動車にて御出門村雲邸を御訪問の後更に北野神社に向はせらるべく電車交叉點に差かゝられたる際危く疾走中の電車と衝突せんとせられ頗る御危險なりしも幸に三殿下には御無事なるを得たり(京都電報)

再罷業を揚言す
不穩なる東清鐵道

ボクランチナヤ來電＝當地の東清鐵道從業員は再び同盟罷業の擧に出づべしと揚言しつゝあり愈決行の曉には前回以上に大なるべしと豫想せらる(哈爾賓電報)

鮮人側も第一日曜日に決定す
公休日問題

三十日午後三時から京城商業會議所に府内内鮮人各業組合代表者の會合あり釘本副會頭座長に推され前回の決議により公休日も支那日も決定通り實行されつゝあるは誠に慶すべき事である前回は内地人のみで公休日を決定したが商業會議所が之に關係した以上鮮人側の各業代表者の出席をも要するので今日内鮮人代表者の會合をした次第であるとの挨拶あり協議の結果鮮人側も内地人同樣第一日曜日を公休日とすることゝし次に祭日の休業及月末支那日の協議に移つた

笞刑愈廢止
四月一日から實施になる
尚早論や其他いろ〳〵の批評も有らうが要するに朝鮮司法制度上の進步と謂へよう

齋藤總督 新政の當初に聲明した笞刑廢止は愈々來る四月一日から法令となつて發布され即日實施と云ふ事になる相である文明の今日體刑然かも殘酷極まる笞刑は當然廢止せらるべきものであるから遺は朝鮮に於ける司法制度の一進步であらう然しながら朝鮮今日の文化程度としては

笞刑廢止 は好結果を齎すまいと憂慮してゐる向きも尠くない。民間法曹界の某氏は『愈々四月から笞刑が廢止されることなる事は問題です微罪の全部を檢事が起訴して夫々處罰するとしたら監獄は今日の三倍四倍あつても足りまい其上に微罪の青少年を監獄に收容したことなつたら果して監獄で

遷善改過 の目的を達し得るであらうか或は監獄に慣れ監獄に住む人間を澤山に造ることゝ云ふ弊害を來しはしまいか。又一歩退いて微罪は起訴猶豫にして檢事の手許で嚴重に訓戒し

釋放する となれば不良青少年を益々增加せしめはしまいか兎も角監獄の設備も充分でない上に感化院とか不良青少年訓育所幼年監獄等の施設が全く無い朝鮮の現状として笞刑廢止は非常に困る徒らに理想に走つて現状に適合しない政策や施設は非常に困ると心配してゐる

某檢事は 『笞刑廢止より一法院の法律で發布されたことしたら微罪例へば森林令違反とか賭博とか極微々たる罪人が增加するに過ぎない。然し我々は飽迄遷善改過と云ふ國法の大義に依つて處斷して行くので何等の變化はない』とロを箝して笞刑廢止に對する批評がましい事は聞けなかつた轉じて

法務局の 濱口監獄課長を訪ふと『笞刑廢止に從ふ監獄の設備ですか着々準備を整へて充分適應する施設に着手しつゝあります施設の内容に就いては不日詳細申上げ得ると考へてゐますアハゝゝ』

燦然たる軍旗の下に
莊重に行はれた
堀田聯隊の初年兵入隊式
玄海で時化に遭つても元氣頗る旺盛

龍山步兵第七十八聯隊に編入さるべく第五師團管下廣島松山山口等各聯隊區で教育中であつた初年兵

約一千名は 第一期の教育を終つたので二十九日夜七時輸送指揮官引率の下に龍山驛に着した。新兵さんと雖も第一期間をみつちり叩き込まれただけあつて既に兵隊さんの格に入り少しもはや〳〵せず、途中玄海灘で大時化を食つたにも拘はらず頗る元氣旺盛、無腰の上に外套を重ね、水筒だけを後生大事に提げてゐた、

堀田聯隊長 以下各將校並に師團高級副官伊木少佐其他の人々の出迎へを受け隊伍堂々聯隊に入り、六百燭の電燈三個輝き渡る下で人員點呼を受けてから夕食を認め入浴後各中隊に編入された。明くれば三十日午前十時から舊兵と共に

入隊式に臨 んだ初年兵は從隊横隊の一線に又二三中佐が指揮し軍旗に對する敬禮があり軍旗が隊列を離れて堀田聯隊長の右側に來ると昔時々たる聯隊長は嚴肅なる訓示を與へて入隊式を終つた初年兵は軍旗を拜し聯隊長を仰ぎ何れも

ほつと一息 したら頼もしい顏を輝いて曰く『聯隊の聯隊長は良ささうな人だナ』

護送の途中
慘殺犯人逃ぐ
門司港で船を待つ間に
巡査の隙を窺ひ行方を晦ます

二月二十七日滿洲海城に於て滿洲新聞社員フク外二名の婦人を殺害逃走し三月十四日より大阪市に入り込み西區南岡町新聞賣捌店の配達夫に化居たる鹿兒島縣肝屬郡大根占村字神川有村信太郎(三二)は遂に大阪九條署の手に逮捕せられ滿洲に護送の途中二十八日夜門司水上署に引渡されたるより同署にては犯人を門司署に一泊せしめ二十九日午後一時大阪商船の哈爾賓丸にて大連に護送すべく村田巡査擔任者となりて同日正午犯人に嚴重なる手錠を施し港町商船會社支店に到り出帆を待ち居る間に犯人は村田巡査の油斷を見すまし其儘逃走行方を晦ましたるを村田巡査は後にて發見し大騷ぎとなり門司署にては直に署員の非常召集を行ひ總出にて目下極力捜索中なるが未だ犯人を發見するに至らず(門司電報)

新婦人協會の發會式
雷鳥女史以下御歷々の集り

新婦人協會發會式は二十八日午後五時から上野精養軒で開かれた平塚雷鳥女史、市川房江、奥梅子、塚本なか等の幹部連を始め前の勞働使節桝田榮吉氏夫人秋田雨雀、神野岩三郎、堺利彦氏や農商務省鈴木工場監督等婦人方面の人々其の他五十餘名參會先づ會の綱領規約を議題とし懇談の後全部解決し午後五時し懇談の後には母と子供との權利を擁護する等の主張やら又規約の中には各地の有力なる婦人團體と連絡を計り婦人共同の利益に對する日本婦人總同盟會を組織する事や機關雜誌發刊婦人の爲めの相談所職業紹介結婚媒介女子大學婦人講座開設婦人會館の建設等各方面に亘つた大討議があつた(東京電報)

帆足氏に
禁錮六箇月を求刑す

朝鮮騷擾問題公判　朝鮮人小川健四郎氏及び雜誌青年改造の帆足理一郎氏の新聞紙法違反事件公判は廿九日午前十一時より東京地方裁判所刑事第一部井野裁判長瀧川檢事係りにて開廷原辯護士以下特別辯護人内ケ崎作三郎氏列席例の如き訊問ありて後檢事は朝鮮の事實調に入りたるが傍聽禁止の後檢事は帆足氏に禁錮六箇月罰金二百圓を求刑し尚小川氏に禁錮二箇月罰金五十圓を求刑し後辯護士の無罪論ありて午後一時半閉廷せるが判決は四月五日言渡さる可しと(東京特電)

四人組の拳銃强盜
府内体府洞に現はる

卅日午前一時三十分頃府内體府洞六四朴興成方の裏門を乘り越えて四名の强盜押し入り直ちに内房に至り主人の親戚に當る某婦人を叩き起し主人の居室に案内せよとピストルを突き付け脅迫し共婦人が應ぜざるより賊は更に主人の室と思ひ込み婦人の隣室に侵入せんとしたるに同室には主人弟某ありて其は先程よりの物音に驚き同室後方戸を開けて戸外に飛び出でたれば賊は警察署に申告するものと早合點し一物をも獲ずして逃走したり所轄鍾路警察署にては急報に接し直ちに非常線を張りたれども未だ逮捕するに至らず目下嚴探中

新法博十一名
博士會最終の製造
最高點は二上、末廣二氏
落選者中に林田粹翰長など

學位令が改正されたので博士會の推薦で法學博士を製造する事は今回を以て最終とする筈の法學博士會は二十七日午後一時から文部省の會議室で開かれた候補者として推薦された者は實に六十八名と云ふ驚くべき數に上つたが出席會員百二十八名、推選に入り演説を拔きにして直ちに投票に移り三分の二以上の大多數を以て次の十一氏が

當選する 事に決した

六十八人と云ふ候補者の中から

末廣嚴太郎氏　責任能力を未定外十六論文
二上兵治氏　英法に於ける心身喪失の結果外十五論文
江木翼氏　膠州灣論等植民地政策に關する八論文
鈴木英太郎氏　法律行爲と訴訟行爲との區別を論ず外六論文
松田道一氏　法律外交政治に關する論文
林頼三郎氏　豫備罪と中止犯との關係外三十四論文
馬場鍈一氏　獨占價格の原理外九論文
飯島喬平氏　民法要論外四論文
和仁貞吉氏　保險法に關する論文
堀江歸一郎氏　文明の一新紀元と題する米國私刑論外三論文
岩田一郎氏　民事訴訟原論其他

右の中最高點を占めたのは二上氏、末廣嚴太郎兩氏であつた何しろ最終の

博士會で あるだけに運動も猛烈であつたが出席者の三分の二以上と云ふ八十五點に達しない數字であるから既定の數に達せずして

落選した 人々の中には珍らしい顏觸れでは林田翰長、東洋拓殖會社長の石塚英藏氏等があつたである(東京)

質屋組合の態度宣明
公設質屋の對應策凝議

京城質屋組合總會は二十九日午後一時から永樂町二丁目三八號質屋組合事務所で開かれた先づ同組合の解散を可決し一株三十圓三百株即ち九千圓の基本金を組合にて設立し來月十日公設質屋出現に對する對應策に就き凝議し宣言書を作成したが近く宣言書を發表して公設質屋に對する態度を宣明する筈だそうである

職制の大改正から
東拓の颱風來
勤め人に最も辛い馘首
穩かならぬ氣分が漲ふ
になるものが大約五十名

東拓では四月一日職制の大改正を行ふ事となつたがその改制に伴ない社内に颱風襲來

穩やかならぬ 氣分が漂つてゐる某社員は曰く、『職制改正の事がホツ〳〵知れ松平理事も歸られたので二十九日社員の求めにより京城支店在殘ると云ふのでもその一班は知る職員の轉任退職の内命がありました何の通知も受けぬ人は居殘りですがそれは極めて少く

結局大部分は 動かさるゝ斷定です現に吉田庶務二課長殖産課長土木の三課長も京城退去唯一人の鈴木金融課長が居られます

馘首 勸め人に最も辛い馘首は支店で參事級以下職員合計約二十名の多きに達し殊に金融課はヒドイ各出張所の分も入れたら

恐らく五十八 を下らぬ

『退職を命ぜられたものは社のますまい云々』他の一人は曰く『退職を命ぜられたものは社の都合上止むを得ぬとするも此の東拓の娘會社式の新しい會社が大分出來てゐるのですからそれの方にでも轉じ得るやう重役の斡旋があれば馘首になつた者も喜びませうが怎うも左樣な風はないのは遺憾ですこれで

退社慰勞金で も少かつたら時節柄退職者には氣の毒な譯です』としめやかに語つてゐたが要する今度の東拓の海汰は思ひ切つてやられたらしい

舊蹟「天子島」に
海峽横斷の記念碑を建設せん
大邱府有志の發企

過般の所澤京城間長距離大飛行に於て一般世人から最も杞憂されたる玄海横斷に

先鞭を つけて田中伊勢吉中尉が不時著陸した地點即ち慶南統營郡洛東江畔の籃田の中に玄海横斷の記念碑を建設して永久に其の偉勳を傳へようと云ふ趣意から大邱有志が中心となつて色々骨折中であつたが愈々計畫も具體的に進み鮮内各地の賛成を求め廣く

寄附金 を募集する事となり過般釜山でも赤澤憲兵分隊長佐々木清綱氏等は大いに之れに賛意を表し熱心に斡旋の勞を取る筈である因に該着陸地點は俗に天子島と呼ばれ往昔神功皇后三韓征伐の際先發隊が上陸して日本最初の

國威を 發揚した舊蹟であるも是處に偶然でない深い因緣が潛んで居る樣に思はれ我國未曾有の飛行壯擧を歷史的に記念するにも極めて恰好の場所柄であらう(釜山)

惱み煩ふ
婦人の爲に
後藤靜香氏來城

雜誌『希望』主幹にして精神教育家の聞ゆ高き後藤靜香氏は總督府並に滿鐵の招聘に應じ今回來鮮滿各地に於いて精神講話を試み其の餘暇を以て煩悶を有する婦人の爲相談敵手となり希望の光を與ふべく同氏に依り救はれたる婦人は全國に於いて數萬あり同氏は四月一日釜山二日大邱三日大田と歷巡し四五の兩日龍山滿鐵社友會々場に於いて長講を振ひ六七の兩日總督府並に市民の爲め熱辯を振ふべしと

白米又値下
一斗に付き五錢方

府公設市場は三十日より白米小賣相場を一斗に付五錢方引下げ會社代理部にても同樣に値下し一斗金五圓五十五錢の賣値とせり從つて市内一般小賣商も値下げの筈なり

青林教發會式
府内苑南洞

府内苑南洞二九金相高氏の代表する青林教開教披露が二十八日午後七時から觀水洞明月館で催され來賓には大垣京城通社長渡邊暢次郎氏等を始めとして百五十名同教は今から六十一年前大道教々祖崔濟愚の豫言に『青林道人』の中から青林を採つて新に大道教の一派を成し大道教の信徒の徒らに高官に任命される事を崇信して居るに反して之は道德を以て東洋世界人類を指導し又靈的に人類の幸福を圖るといふ同教は永年天道教の一派として祕密結社として一般に知れて居なかつたが今回開教披露を成すと同時に道德的に靈的に人類の幸福を圖るべく大なる抱負期待を有して居る

正岡藝陽死す
評論家

[illegible]罹り千餘年來相州鎌倉の寓居に療養中であつた正岡藝陽氏は二十四日午後六時遂に逝去した、氏は廣島の人青山學院卒業後やまと新聞に入つて文名を馳せ[illegible](東京電報)

寄附金

京城三坂通り鎌倉保育園京城支部へ宛正富部の事業費として左記二氏の寄附金ありたる由
金壹百參拾圓也　京城本町一丁目平田知惠人
金壹百五拾圓也　匿名氏

尺八演奏會
都山流

都山流佐藤舍山氏は來る四月三日午後七時より鍾路青年會館に於て都山流尺八春季大演奏會を開催す[illegible]

暴風警報
風雨あるべし

低氣壓は揚子江にありて東方に進行中[illegible]全羅南北道慶尙南北道戒すべし

運動
東都球界白熱
三高軍の上京

東都球界は既に白熱期に入つた試合が連日擧行されて居る東西野球戰も既に三高軍上京し[illegible]

ともゑ

▲岡山から出馬した佐々木[illegible]

氣温　三十日正午　最高　最低　前日
(自卅一日午後六時至卅一日午後六時)　攝氏　華氏
一〇、八　五一、四
八、九　四八、〇

[illegible]阿齊朝子、[illegible]島九郎兵工、中村七撰三、田中治郎、入江主殘、[illegible]大野二夫、宋[illegible]、岡本幸太郎、[illegible]荻原盛市、野口[illegible]、同貞子、淺谷長輔、上田しつ、竹植平正男、正木福松、松田利雄、大内瓚男、李永[illegible]、中田啓治、同きせ、西村、黄昌律、金容[illegible]五五五名

釜山學校組合豫算（五）

組合債ー不動產處分 補習科廢止と改正事項

▲第三號議案 組合債の借入時期及償還期間變更之件
大正八年八月組合會の議決を經同年九月朝鮮總督の許可を受けたる組合債の借入時期及び償還期間を左の通り變更せむとす
一、借入時期 ▲大正八年度金十二萬五千圓 ▲大正九年度金七萬五千圓
一、償還期間 ▲元金十二萬五千圓の分は大正九年度より大正廿年度に至る▲元金七萬五千圓の分は大正十年度より大正二十一年度に至る十二箇年賦但借入期日及び償還期日は當事者に於て協定するものとし組合財政の都合に依り繰上げ償還を爲し又は償還年限を短縮する事を得
右理由としては大正八年度に於て施行すべき小學校建築工事豫定の通進捗せず其の工事の一部は大正九年度に繰延ぶるの已むを得ざるものあるに依り起債も亦事業と共に之を繰延むとするに由る
▲第四號議案 不動產處分に關する件
釜山府綠町一丁目二十七の一 垈百五十六坪
釜山府本町四丁目十七番地垈七十四坪計二百三十坪此の豫定價格平均一坪十五圓
右は組合基本財產造成の目的を以て前記價格を以て賣却せむとするに由る
▲第五號議案 釜山公立學校授業料規則改正の件
釜山公立學校授業料規則中左の通改正せむとす
（一）組合區域に居住する者▲尋常科金四十錢▲高等科金八十錢（二）組合外に居住する者の兒童▲尋常科金八十錢▲高等科一圓六十錢（右規則大正九年四月一日より施行）
之れが理由は物價騰貴の爲小學校の維持費用自然膨脹を來せるに依り組合區域外に居住する者の兒童に對する授業料を增加せむとするに由る
▲第六號議案 尋常小學校補習科廢止の件
釜山第二尋常小學校に設置せる尋常小學補習科は大正九年三月卅一日限り之を廢止す
右理由としては大正九年度より釜山第五公立尋常高等小學校に新らたに女子の高等科を併置せむとするに由る
▲第七號議案 釜山第五尋常高等小學校に女子の高等小學校の教科併置の件
前號議案により設置するものにして女兒の爲時運の趨勢に鑑み設置せむとするに由る
▲第八號議案 高女學校學則中改正の件
右は補習科を廢止せむとするにあり理由は近來補習科入學志願者減少し本科入學志願者增加せるに依り大正九年四月一日より從來の補習科を廢し之れに代へ本科生を收容せむとす
▲第九號議案 釜山公立商業專修學校學則中改正の件
生徒は每月授業料金三圓を納付すべし但し組合外區域に居住する者の生徒は每月金四圓五十錢を納むべし（四月一日施行）
右理由は物價の騰貴の爲學校の維持費自然膨脹を來せるに由る
以上列記せる一號より九號に至る議案に對する明瞭なる說明に加ふるに尚本田府尹及寺島事務官の敷衍陳述する所あり斯くてさしたる質問應答を重ぬる事なく連日に亘りし會議も簡易なる案件は悉く讀會省略議決確定し一つの修正なく原案通り可決し本會議を終れり（完、釜山支局）

大邱工品評會 計畫進議中

大邱に於ける商工業は近年著しく發展し居れるが此際商工業の地として尚ほ益々大邱の價値を廣く各地に紹介し一方商工業の發展を一層助長せしめん爲め九年度に於て工業品々評會を開かんさの議あり目下府當局に於て調査研究中なるが何れ遠からず實現さるべしと（大邱）

馬山學校組合豫算 賦課率倍加

馬山府にては目下學校組合豫算の審議中なるが今管理者より議場に提出せる豫算總額を見るに

歲入經常部	四一、五〇一圓
同 臨時部	九、二七七
合計	五〇、七七八
歲出經常部	五〇、一一三
同 臨時部	六六五
合計	五〇、七七八

右の如くにして之を大正八年度の豫算額に對比すれば約二萬圓餘の膨脹にして而も其財源を戶別稅に依據することなるが聞く處に依れば此膨脹の爲め一戶平均當二倍の增負擔を爲さゞるべからず馬山の昨今は幾分か好況の模樣なるも此突飛の增負擔には堪へ得るや否や頗る疑問とせざるべからずと案は三名の委員に附託となりて調査中にあれば議員に於いて他に相當の財源を得れば格別左なきに於ては實行の曉府民の物議を惹起すべきは火を睹るよりも明かならんか各議員は果して如何に處理せんとするか（馬山）

晉州桑苗過剩 道當局斡旋

慶南各郡に於ける現在過剩桑苗木四百萬本以上に達し就中晉州桑苗木組合の手持桑苗一百五十萬本餘にて既に時期目前に迫り困憊に苦慮なしつゝありしが本月頃道當局者がこの苗木過剩を見越し當時一本一錢五厘を以て某地苗木商と賣約斡旋の勞を採りしに當時苗木組合は一錢八厘以上を唱へ遂に賣約不調に終り以て過剩の原因を醸生するに至れり道當局者も現在の儘放任する時は將來產業發達上影響する處大なる故關東廳及び鳥取方面に購入方を照會中なるが內地方共意の如くならざる時は販路絕無の苦境に陷り各地苗木組合の一頓挫を來す處ありと（晉州）

大邱府協議會

大邱府は二十六日府廳樓上會議室に於て府協議會を開き第一號たる大正七年大邱府條例第三號大邱府吏員宿舍料條例中月俸百圓以上を二十圓、一級俸以上を十五圓、五級俸以上を十二圓六級俸以下を十圓に改正の件及び第二號案たる大邱府[illegible]第二號大邱府水道改良費收支計算表變更の件並に大正九年度府歲出入豫算の一部に就き附議したるが二十七日も豫算案に就き續行審議中なり（大邱）

安東醫院增築

滿鐵安東醫院は地方人口の增加に伴ない常に病室の不足を訴へ來りたるが大正九年度に於て三等病室一棟を新築する計畫なりしが安東工務事務所には未だ何等の通知なきも既に確定したるものゝ如く決定したる由工費は約十萬圓を要すべしと（安東）

大邱令市成績 仕入と賣上

朝鮮に於て有名なる大邱令市は過般既に終了したるが之が成績を見るに藥草仕入總額四十三萬九百七十三圓同賣上高四十九萬四千三百九十圓にして取引藥草數五十三萬二千三百十五斤を示せり之を前年前期の成績に比するに仕入高に於て五萬四千七百六十圓を增加せるも賣り上げに於ては三萬九千二百四十圓の減少を見たりと（大邱）

全南地方視察記（1）

高橋宮二

麗水の繁榮

◎全南の視察を志し麗水港に上陸したのは三月十五日であつた、流石は全南唯一の商港丈けありて船舶の出入は仲々の頻繁である、港口丘上の燈明臺には未だ燈火は明滅しないが既に準備は整然として居る、港の岸上には各所隊より集まれる漁村が軒を並べて居る、無數の漁船が帆に安らけく繫がれて居る。
◎先づ目に留まるべき建築物は日本式の發貨、會社の輪廓、製造工場で長興光陽邊りの發貨を此所に精製して支那方面へ輸出するのである、三井系の會社の新舖非經營の南北棉業株式會社の繰綿工場、鈴木棉綿工場、朝鮮棉花株式會社の各大工場には繰綿機械の響き轟々と盛んに鳴りを立て居る、日本水產株式會社を始めとし三大水產會社は生魚の荷造に懸命である。
◎夜通しに漁り得たる細鱗巨口の生魚は日出前に埠頭數町の通路の兩側にて各商人に賣買されて居る、今は丁度鯛の盛漁期にて最大五錢位のものが京城又は內地に送られて二十錢にも賣れて居る、カレイも賣れる、此所ばかりは魚はロハ同然である
◎數萬金を投せし高瀨埋立地には最早家屋の建築が始まつて居る、二三の大精米所や各種の大商店旅舍料理屋等到底田舍とは申されぬ完全なり。
◎沿岸オールは二百噸前後の小汽船ながら釜山より每日木浦より三日目に此の地を接岸地點として往復する其他釜木線の五日每の大汽船も寄港する、海上の便利は申分ない、
◎陸上の交通機關には順天に基點とする自動車會社の自動車が午后二回往復して順天、光陽、寶城方面に連絡して居るが何時も滿員の大盛況に大概は豫約申込をすると云ふことである。

東鮮物產內容

江原道春川郡實業家南相鶴氏外十名より出願中なる資本金三十萬圓（六千株）の東鮮物產株式會社は當局の調査終了し愈々近く進達さるゝことなりたるが同社の目的は穀類海產物絹布及び其原料品綿糸布類煙草、牛皮、鹽、石油並に其他一般商品の賣買及び委託販賣にして本店は春川に支店は營業上必要なる樞要地に置く豫定なりと（春川）

馬山畜產豫算

馬山畜產組合にては二十六日其事務所に於て大正九年度豫算附議の爲め總會を開會し山內組長高津府尹等列席審議の結果左記原案通り一讀了せり（馬山）
▲歲入經常部二千四百六十七圓▲歲入臨時部五百三圓▲合計二千九百七十圓
▲歲出經常部二千八百九十圓▲歲出臨時部八十圓▲合計二千九百七十圓

高女入學生

釜山公立高等女學校に於ては來る三十日午前八時より同校に於て入學試驗施行の筈なるが志願者は二百七名にして入學許可人數は百三十餘名なるべしと（釜山）

工業所披露

鎭浦朝鮮織維工業所に於ては從來パルプ製造主動力を蒸氣機罐によりしが今回之を全部電力に變更したるより其の成績も好良にして一日の製造高四噸に達するの能力を有し之が設備完成の故を以て來る四月十八日午前十一時より同所に於て盛大なる披露宴を開催すべしと（釜山）

衛生幻燈會

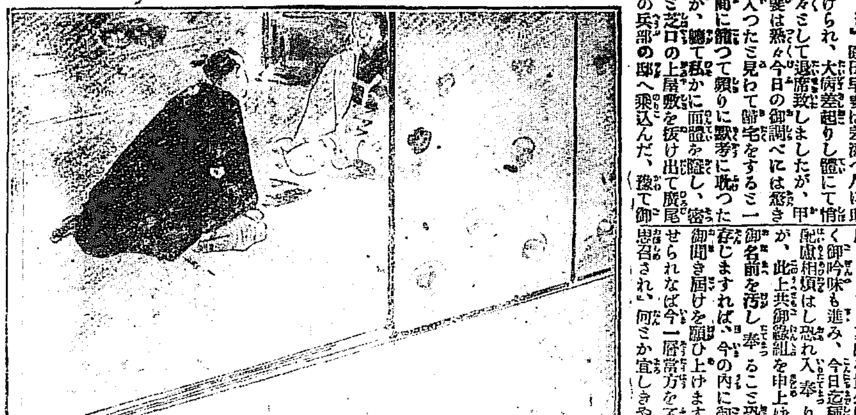
一般民の衛生智識普及の目的にて大邱署は來月一日午後七時より大邱座に於て衛生幻燈會を催して一般に觀覽せしむる筈なるが同夜は特に常設七星館の映畫をも借受け共に其の缺を補ふ筈なれば盛會なるべし尙ほ同夜は入場料下足等無料成可く多くの觀覽を歡迎すと（大邱）

伊達騷動

小金井芦洲講演 第百八十八席

甲斐悄々と退席

願人等が七八町も行つたらうと思ふ時分に 內『甲斐何うぢや少しは落ち付いたか 甲『ハ、ア未だ苦痛甚だしく…… 內『困つた者ぢやな、人は病の器、何時發病するか計り難いもの……イヤ苦痛の其方、今日にも限らん、又追つて呼出す隨分大事に養生せよ是れ今日は是迄ぢや罷り立て……』原田甲斐は差添へ人に助けられ、大病差起りし體にて悄々として退席致しましたが、甲斐は熟々今日の御調べには愈き入つたと見えて歸宅をすると一間に籠つて頻りに默考に耽つたが、軈て私かに面體を隱し、密ミ芝口の上屋敷を拔け出て廣尾の兵部の邸へ乘込んだ、豫て御評定所の模樣は都度々々注進を聞いて非常に心配をして居られた所ですから直に奧の一室に面會 兵『イヤ甲斐、待兼ねて居たが、對決の次第何うも大儀至極な事だが、實に困つた事に相成つたの、今日は神主三左衛門に道益の倅宇右衛門奴が病中押して出たさうだが、實に憎い奴、夫に重荷に小階の丹三郎の母が走り込みを致せし由…… 甲『イヤ御前、實に困り入りましたが、假令如何なる者が出廷致せうとも驚くと云ひ逃れる術は當方に考へがありますが、丹三郎の母奴の走り込み、イヤモ！老婦の愚痴には途方に暮れました……病氣差起りしやうに裝ひ立ち戾りましたが、種々考へましたが板倉內膳正の潔白の吟味、迚も最早や適ひませんから、此上は若殿市之正樣、奧方は早く御大老樣方で御離別を御願ひ成されますやう 兵『何を申す甲斐、夫れは不可ん、御大老が何角と御援助有之るから聊か力强いのだ、夫れを只今に相成つて破緣を致すなどと云ふ事に相成らば此上愈々難儀に相成る 甲『イエ〳〵拙者大老樣の御氣質を存じて居りますから、依つて斯樣申すので今更の場合と相成りましても御息子御引取を願ひましても御聞入れになる御方では御座りませぬ、其處を貴公樣が斯く御吟味も進み、今日迄種々御配慮相煩はし恐れ入り奉りますが、此上共御緣組を申上げ愈々御名前を汚し奉るこそ恐縮に存じますれば、今の內に御離別に御聞き屆けを願ひ上げますと仰せられなば今一層當方を不憫と思召され』何さか宜しきやう御計ひ有之に相違御座りません、兵『成程左樣か、然らば早速御願ひに參つて見やう』と即時支度を整へ忍び乘物で酒井侯御屋敷へ出て公用人知田彌右衛門に面談して御面會を願ふ、直ぐ御會ひに相成りました一應御挨拶が濟んだ後 兵『當て此度は御緣組に相成り居ります故、御威光を頂き諸人を歸伏させ、度々の評定にも宏大の御引立てに預かり有難き仕合せに存じます、去りながら、最早敵はぬ場合と覺悟仕りました。此上御名前を汚し奉るも恐れ多く心得ます故御息女御引取の上御潔白の御申譯し願上げ奉ります』と甲斐に敎はつた通り打明けて申し入ると 酒『是は兵部殿、何を云はれる、予は慶安年間より大老勤役を致し天下の政治に與る、貴殿とは緣ある故に吟味の度に贔屓致すと云ふ事はない……只不慮なるは甲斐ぢや、對決の節[illegible]我一身に引受けて今日迄累を餘人に及ぼさぬは、實に大丈夫の魂、陪臣ながら天下諸侯も及ばぬ位……何ぞや人の落目に臨み我一身を思ひ娘離緣抔を致さうや、又娘とても勇夫の落目を見て離緣は承知致すまい、又此度の裁判に就て板倉を恐むではない、彼は潔白正道を守る適れの武士ぢや……』と暫し下俯向いて考へて居られたが稍有つて 酒『此上は予が計らひを以て取調べをなし、双方突き合せ對決の時に證據になるべき品を取上げ、無證據に致して遣はす貴殿御歸邸に相成つたら甲斐に申聞け安堵を致すやう、追つて改め沙汰を致す……』兵『是は誠に有難き御意……何分宜しく願上げ奉ります』と御禮を申し上げて退出した。



皮膚科 黴毒 （診察夜九時迄）
皮膚病 （入院隨意）
京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一壹七參

將棋新手合（二）

於黄金町三丁目三五 滿呂木將棋所
飛香落 七段 ▲矢野 逸氏（撫順）
二段 △加藤 宏三（京城）
（圖は前號指了迄の局面）
▲持駒 加藤氏ナシ

△一八飛（八）▲五三銀△一四歩▲同歩△同飛▲一三歩△一八飛▲三五歩△五六歩▲四四銀右△五八金▲五三金△一二歩（ニ）▲三三角△四七銀▲二四歩△七八玉▲三四銀△六六銀▲二三金（ホ）△九六歩▲九四歩△七七桂▲一四歩（以下次號）

滿呂木六段講評
△（リ）一八飛も早し兎に角七八玉と圍むる處なり
△（ニ）一二歩打ちも習ひある手也
△（ホ）二三金は六四歩と指す方優れり

みのかさごま
地方は御一報次第御送附申候
新町三丁目 電話八四八
金川商會

四月一日

（舊）二月十三日 木曜日 ▲つちのと丑 ▲五黃 ▲友引 ▲斗 ▲開

▼五黃▲氣苦勞の多き日ならん
▼六白▲何か德の行く日にて萬事吉なれど心正しからざれば凶
▼七赤▲何事にも緣のある日にて正しき道を踏まば利得あらん
▼八白▲變動を生じ易き日なれば善惡共に注意が肝要なる日也
▼九紫▲手早くすれば成功せん
▼一白▲除り堅儀を爲す可らず
▼二黑▲何事も辛抱せば吉なり
▼三碧▲遂に光明を見出し難き遭はゞ窮して策出づ
▼四綠▲凡ての迷ひを去るべし

慶北市場狀況

慶北道內大正八年中の市場[illegible]總額四百七十萬九千六百二十四圓[illegible]四百七萬五千九百十四圓[illegible]萬五千八十一圓約四割の增收を示せるが各市場中取引額の最も多[illegible]十三萬九千百六十八圓等の順位なるが[illegible]
[illegible]四圓に比すれば即ち三百二十七萬二千二百四十八圓、永川邑內市場等五圓なりしを大正九年度より七十二萬四千圓慶州邑內市場[illegible]三等を二圓に二等を三圓五十錢に一等を七圓に値上げする豫定[illegible]

三氏送迎宴

今回三井物產釜山出張所主任の交迭につき京城支店長辻武夫氏の來釜を[illegible]會頭は官民有志を代表して挨拶を述べ辻支店長、朝新小林支配人並に新任大和田氏より謝辭[illegible]異也氏は豫定の如く大連取引所[illegible]取締役[illegible]成吉氏の後任[illegible]

領事館雜爼

▲在安東領事入江正太郎氏は今回外務省の命により[illegible]
▲安東領事館には[illegible]なりしが今回外務省[illegible]

各地の卒業式

左の如し
▲[illegible]

●利殖の革命宣傳
◆五十割位の利益は確實なる◆
●露國留紙幣に就て
▼講和接近通商開始は目睫に迫れり列國に對し申込る過激派政府の條件は露國の債權者たる各國の見認すべき所のものなり（本月三日[illegible]日頃の各新聞參照）留紙幣の暴騰は必然の趨勢ならん
[illegible]
賣出 一留七錢にて二百五十留を一口とし
金十七圓五十錢
規定
◆御送金は振替又は代金引替にて[illegible]
◆御送料手數料不要（但券面は二百五十留及千留の二種限り此の外の小券無之候）
◆御注文の節は京城日報に由る旨御記入願上候
有價證券 現物賣買
東京市日本橋區北島町一ノ廿三
コトブキ屋株式店露貨部
電話長浪花三七〇番 振替東京五〇一一六番 電報受信略 トウケイシユクマル

國史講習錄
會長 文學博士 久米邦武
會員募集 新學期
講師は各時代專攻の博士學士數十名・國史を研究せんとするもの及一般好史家は史界唯一の本會講習錄を早く入會の上見本進呈
東京神田今川小路 國史講習會

京城本町
日の丸小間物店
電一九二〇番

花見大賣出し
四月一日ヨリ三日マテ
半ゑり地 帶上 ベール 洋傘 手サゲ袋
大田春日町
中江吳服支店

りん病 ばい毒
帝國大學 百圓
にせが出るぞ 盛に來ると
有田ドラッグ
東京日本橋通 大阪心齋橋筋本町
[illegible]

閣を組織せしめん事を勸告せり（倫敦電報）

…にして右の如き取引は日露間の國交回復に支障を及ぼすものなるを以て不買渡は之を許可する事無からん事を請ふ旨を以てせり

商況

株式

東京現株特電

三十日中値 押込 時 ▲騰貴△下落

鐘紡	一〇〇、〇〇	一九八、〇〇
新鐘	五〇、〇〇	九九、〇〇

京城現株

▲印騰貴 △印下落

銘柄	拂込額	標準値段
仁取	[illegible]	一三五、〇〇
京株	[illegible]	△四八、〇〇
東拓	[illegible]	▲七五、〇〇
同新	[illegible]	▲三八、〇〇
朝郵	[illegible]	四一、〇〇
道興	[illegible]	二六、五〇
皮革	[illegible]	二八、〇〇
東畜	[illegible]	一六、〇〇
朝紡	[illegible]	三四、〇〇
商銀	[illegible]	五七、〇〇
同新	[illegible]	六〇、〇〇
滿毛	[illegible]	三五、五〇
滿糖	[illegible]	四五、〇〇
朝燐	[illegible]	四一、〇〇
鮮土	[illegible]	三五、〇〇
東亞	[illegible]	二五、五〇
同新	[illegible]	九五、〇〇
森鐵	[illegible]	三三、五〇
中鐵	[illegible]	七、〇〇
殖鐵	[illegible]	二二、五〇
興鐵	[illegible]	二四、〇〇
南鐵	[illegible]	四、五〇
朝日	[illegible]	五、五〇
安信	[illegible]	一五、〇〇
殖證	[illegible]	△三八、〇〇
京銀	[illegible]	四八、〇〇
栗眞	[illegible]	三一、〇〇
朝肥	[illegible]	三七、〇〇
大土	[illegible]	一八、五〇
漢銀	[illegible]	一五、〇〇
特許	[illegible]	五六、〇〇
商工	[illegible]	一八、〇〇
仁倉	[illegible]	一五、〇〇
朝窯	[illegible]	一四、〇〇
京窯	[illegible]	一五、〇〇
京電	[illegible]	六〇、〇〇
同新	[illegible]	二一、八〇

東京現株別報

鮮銀一九八、〇〇▲殖銀一〇一、〇〇▲東拓七五、〇〇▲同新三八、〇〇▲朝紡三五、〇〇▲滿蒙四四、〇〇▲滿糖四〇、五〇▲滿鐵二新一五〇、〇〇▲朝紙五七、五〇（二十九日二新田商店入電）

京城現株市況

今朝市況は依然花形株たる京株安の形勢を受け人氣更に引立たざる上に獨り乘落の觀ありし安東信託も四十二圓處より三十八圓弱に反落を演じたるより市況は一般の悄散を呈し京株の如き昨日の崩れ唱へを事實の上に現はし安値は四十八圓の手合もあり此際強いて投げんとすれば四十五圓處に叩かるゝ振合あり其他の端株も一般買ひ見送りの商狀となれり昨午後より今朝に亘る手合平均値左の如し

京城株式	五一、〇〇	五七〇
安東信託	四〇、〇〇	二〇〇
南鮮鐵道	五、五〇	一四〇
東亞商工	一五、五〇	五〇
特許瓦	一八、〇〇	六〇
森林鐵道	七、〇〇	二五〇
朝鮮紡織	三四、〇〇	二五〇
殖產銀行	一〇七、〇〇	二〇〇
東亞新	三三、五〇	一五〇
鮮電興	一七、〇〇	二〇
日本郵船	一九六、〇〇	五〇
日本紡績	一八六、〇〇	一〇
大連證券	一六、〇〇	五〇

京株愈々臺割

京株は五十七圓處に頭打ちて少しく下げ歩調となるや地方筋の氣急ぎ物急激に增加し揃て市內の小口思惑筋さへ見切り投げを試むるに至りたれば相場は益々惡化し昨既に臺割れを唱へられたるが午后に至り遂に事實の上に現はれて安値四十八圓の手合出來せるが後益々安く投げ物は四十五圓見當に叩かれ居たり右の崩落原因に就ては特種の材料あらざるも鮮銀殖銀仁取東…

帝其他の拂込み一時に重なりたる上新設會社濫興の餘波を受けて遊金の大部分が證券化されたること之等新株は勿論從來の株券に對しても銀行側の貸出し嚴重を極め居れる結果なるべきか

大連證券低落

襲に二十三圓處迄買上げられたる大連證券株は最近大連株界の不振に漸落を告げたるより當地の手合も今朝十六圓の安値に出來せし

新東亞益々弱し

東亞煙草新株は三十四圓より三圓五十錢に弛み昨今再び三圓唱へとなり安値二十錢の手合出來せるが斯く次第弱りを演ずる折柄とて一般には聊か安觀念を萌し居ると雖も玆買見送りの態度を取り強いて買進むもののなきより拂込みを忌避する向は益々崩れ投げを餘儀なくせられ眼先尚安見込みとなれり

銀行株底入か

鮮銀殖銀の銀行株は最近不勢を續け鮮銀百九十五圓殖銀九十九圓の安値を入れ鮮銀は其後三圓方引返し百九十八圓と入れたるも殖銀は變らざるも昨今兩日同値を報じ何となく底入れ模樣を呈せり右は東京に於ける出來値にして當地は鮮銀二百五六圓殖銀百六七圓を唱へらる

C.R.Lee Co. 有價證券 現物賣買 SHARES BROKER 李章魯商店 TEL No.345.505.508.803.

北濱だより

▲何に株式の暴落はホンの一時的現象に過ぎぬのぢや」と當局の官史臨が被仰つたにも拘らず株相場は其後も引續き崩落し昨今どうやら慢性的になりかけて居る◆不可侵なお役人間の仰言を裏切るなんテ自然の人氣と云ふ奴は不都合な者ぢや◆だが是許りは如何に權力家のお役人達と雖ども殆ど手の施し樣がないと見ゆる◆物事の變動には必ず遠因と近因がある樣に◆即ち其後の低落相場も畢竟好景氣時代の有頂天が遠因をなして居る◆又其近因は銀の大暴落に際して追敗金の調達が意の如くならず旺に空小切手を出して一時を糊塗した事が刎つて來た爲だそうな◆そして其額は四千萬圓內外と云ふに至つては何にしても財界逆轉の事實は最早や歷然たる所であらう

兜町だより

當限納會の場面は尚ほ當限に向つて遲れ馳せの投物も多少は現はれし樣子なるが取らぬは大體に於て既に決せられた後であるから格別問題とする程の事も無かつた△中物なども少からず先へ乘り換へられたものらしく取組減少して先限が急に增加した夫れで今月の受渡高は八十萬株內外が見當らしい△相場は朝の立會鼻が一寸好くて中だるみ仕たか午後は東株の增資氣構へ等を動機として急に立直り模樣を呈し灰汁抜けらしく見受けたが地場は總弱氣で是だけの大瓦落を喰ひながら動きもすることも値覺ひの失せぬ處が面白くないと云つて居る△意外の事情を見ると支那に對する東清鐵道還附や利權問題で西伯利方面には懸心出來ぬ處のあるにもせよ新借款團が成立しても滿蒙はドコ迄も優越權を認められるし其外日米間の爲替關係が輸出を有利な…

らしめた事や英米間の逆調恢復して世界の經濟界が漸次良好を告げつゝある事は極端に悲觀されたる本年下半季の懸念をして相當に終らしむるかも知れぬ△側の大引廢止に就て新たに研究委員を設けられたが代理人側の共和會が絕對反對の氣焔を擧けて居るから其邊の斟酌もありて結局從來の通り据置くものと直に結するものとの折衷案位が落ちではあるまいかと思はれる

○京阪金利 三月廿九日京阪調

	東京	大阪
コール 無條件	……	二六、〇〇
翌日物	三、〇〇	二九、一五
六十日物	……	……
普通割引歩合	二八、〇〇	二八、〇〇

○鮮銀券日報 二十九日現在左の如し

發行高	一五三、九八九、四一二
正貨準備	五四、五〇四、六三八
保外發行	四九、四八五、七七四

◎東拓株券引換期 東拓第二新株は來る四月七日より十二圓五十錢拂込領收證引換へに株券を交付する由

◎北村株式店披露 從來浦項商會に在勤中の北村友一郎氏は今回獨立して株式店を開業する事となり二十九日之れが披露宴を白水に開けり

內地株式（受渡）休會

米況

東京期米特電

◎三十日前場 當限寄付 四十七圓七十錢 同 止め …… 中限寄付 四十六圓七十八錢 同 止め ……

○二十六日後場 三十日前場 寄付 …… 四六、五一 高値 …… 安値 …… 止め ……

大阪期米特電

◎三十日前場 當限寄付 四十六圓九十九錢 同 止め …… 中限寄付 四十五圓五十七錢 同 止め ……

◎二十九日後場 三十日前場 寄付 四六、一八 四五、五二 高値 四六、五六 …… 安値 四五、六一 四六、〇〇 止め ……

神戸期米特電

◎二十七日後場 三十日前場 寄付 …… 四五、九四 高値 …… 安値 …… 止め ……

◎三十日後場 納會 當限寄付 四十六圓四十九錢 中限同 四十六圓二十五錢 先限同

釜山正米特電

內地期米大暴落の報を入れ三十日市場は氣崩れ狀態となり賣買殆んど行はれず漸く小口物一千叺許の商內ありたるのみ相場も減切り安唱へに三等神力四十六圓五十錢穀良四十七圓所なりき（釜山特電）

仁川期米

三十日前場 （新安値大波瀾）

昨後場引際阪地の安移りを入れ軟派の氣勢を助長して四十四圓〇五錢と安値止めたる折しも大阪の後止め四十五圓六十一錢の安移りに今朝は益々軟草の威力を增して當出來ざるも中㊥の寄…

物に四十三圓丁度と慘落を呈したるも㊥の手詰め買いに支へられ三十五錢と跳返したれば先

限も四十三圓七十錢と四圓の關門を無造作に崩壞

せしが三四圓臺には割り安思ひの新手現れ忽ち五圓臺に跳返したれば地場二流筋の煎買ひ現は十五錢と反撥せしも高値は買方も手詰めを爲して押目を買はんとする態度の侮り難き傾向を示したれは〇七錢の弛み十錢と小戻して手堅く引

▲第二節 當中出來ず先三十錢と手堅く始めしが當〇安の優勢に壓せられ十八錢と下辿りしも押目持ちの買物に二十錢搦みに反し大混戰を演じ一錢引▲第三節 當出來ず中八十錢より六錢と反撥せしが先限も三十五錢より俄然人氣沸騰して一氣七十錢を返し軟派の防戰に五十八錢と下辿りしも全㊥の優勢買に㊦の買物を添へ六十一錢▲第四節 當㊥のバイカイに四十四圓八十錢と返し中出來ず先〇安より煎れ物一氣に現はれ九十錢より

五圓臺を突破して三十五錢と破竹の勢を以つて上走

りしも目先買に壓せられ十六錢と下押して引▲第五節 當中出來ず先十五錢より小口商に乘する軟派の賣叩きを加はべ再び五圓臺割れの七十五錢と不勢に傾き跡硬派の賣直しに八十錢と小戻して大引せり

春蒔種子各種販賣 株式現物賣買問屋 京城古閑株式店大田代理店 松田傳一商店 電話長三八 振替一三七三

買過ぎ反動

月末接近に拘はらず頃來より軟派の威力に壓倒され買方殆ど全滅の悲境に陷りしが今朝は當出來ざりしも中㊦買に四十三圓丁度と脅かされ先限は四十三圓七十錢と三十五丁安に寄付しが割安思ひの買物現はれ同時に南浦筋の買羽音の早耳に硬派は回復の機此處ぞと計りに勇を鼓して進み四圓の關門を恢回し十五錢と跳上げしも戻り賣に咪ぢ來る筈たる硬派は囘を先頭に立ち一日繕臺に押返したる鼻力㊥全好く買支へ形勢漸く軟派の不利を示し戻待ちに買込み小口連をして戰々兢々たらしめ煎れ物の頻出に乘じ買方の煽揚愈々加はりて四節は遂に五圓臺に突進し三十五錢今一場に百六十九丁の大反撥を演じ其結果は全部處分の餘儀なきに至れるが引際買方のすきを窺ひ軟派賣崩し四圓臺割れの七十五錢と兎に角押し八十錢と大引せしが場面も割安關係より有力筋の買物頻出せる模樣なれば最早頃日來の如く軟派の跳弄にのみ委せざるべし

當限受渡高

期米賣買之御引受 仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎 仁川海岸町三丁目 電話長一六〇番

今前場納會を告けし當限受渡し石數一萬〇五百石値段は四十四圓八十錢にして其內譯左の如し

渡方◆㊉二百石◆㋣五千九百石◆㊄四千四百石

受方◆㊐九千石◆㊇五百石◆㋑五百石

當限落後如何

金融の逼迫株式の暴落が動機となり財界不安の念を萌ざして連日暴落を續けし期米は更に金利の引上說乃至は銀行間の新規貸…

出し絕對手控へ說を傳へ加ふるに產地正米の軟化と期近渡米の樂觀等の軟材頻出によりて昨後場の各地入報は何れも一段の氣崩れを催ほし大阪は六圓十八錢より五圓六十錢に墜落し東京は六圓五十錢止めを移し今前場は漸く下足を喰止めたるが寄付は大阪五十二錢東京六十五錢と相變らず人氣冴えず暗雲の去來依然たるが如何に頽勢の相場とはいへ殆ど棒下けに呼吸もせず縮けし丈けに此邊的の大瓦落を二百內外の反動あるべき處にて現今の場面は既に其傾向ありとも認め得べく當限落後の成行きは一段妙味あるべく殊に今回の金融逼迫に付ては政府の手加減ありし模樣にて而かも餘りに藥の利き過ぎたる爲め漸次現內閣に對する地方の評判好ろしからざるやに眼前總選擧を控へ居れる勞々復金融方針を一變せんとかの噂さもあり日持りに入れば金融狀態次第に緩和さるべしとの見解も出で來りたれば花見相場たる來月も案外の大相場を演出するに至らんかと

廿九日後場		公定値段		出來高	三十日前場		平均値段		受入値段	
寄付	四四、八〇	一節	四五、一〇	六十五萬二千石	寄付	四三、七〇	一節	四三、九六	當限	四四、八〇
高値	四五、〇八	二節	四四、八三		止値	四四、八〇	二節	四四、二六	中限	四四、〇〇
止値	四五、一八	三節	四四、四九		高値	四五、三五	三節	四四、三九	先限	四五、〇四
安値	四四、〇五	四節	四四、三二		安値	四三、七〇	四節	四四、二二		
							五節	四四、九八		

後場更に爆發

前場買過ぎ反動の大爆落を演じ戻りは目先の手詰め急ぎに五十丁安の四十四圓八十錢と打止めだるが引跡**大阪前止め四十六圓丁度の反撥**を移し後場は又復形勢一變せり立會へは思出來ざりしも中㊦買に四十四圓二十錢より五十錢と暴進し㊥方の利喰賣に二十五錢と弛み先四十五圓三十五錢と安㊥其他の煎れに六十五錢と上向き戻りは買方の見送りに膠着して全の手詰めに二十五錢と叩かれしが押目買の旺盛に支へ**五十五丁高に寄付**四十五錢と返し二錢と手堅く引▲第二節當出來ず中㊥買に四十五圓六十錢と返し先五十錢より**一氣に七十錢跳上け**しも此邊買物高み五十五錢と押して引

市場雜觀

正米は定期の割に下澁つて居るが相場の氣味は丸切りなつて居ない此の安いのには何にか夫れ相當の理由があるかと聞いて見ると大にあるらしい今日の相場の成行きから觀ると目先底入れは望み難きのみか或は昨年千丁安以上の三十圓臺に割込む事のないにも限らぬ兎に角現在割安の定期に向つて買方の有力なる程の市場の人氣が殆んどチヨへ云ふ値惚れの觀念から投げくと買つては投ける云ふ調子で寸進尺退いと云ふ延取りを以つて暴落を續けて居る硬軟目標とする阪地の形勢如何と云ふに矢張り鮮米相場のロクく麗いのがツロく暮しい▲併し過般の砂糖の買妙味なきを唱へし派の鞘も順に復したのみか逆に二十一丁近くも開いて來た處から思考すると今回の暴落が無理鞘ならば之れ以上買ふた咎めと見るならば尚ほ以上軟派の賣崩しは將來に反撥力を增す事になりはすまいかと見る組ふ見て買ふと云ふより安値を知か▲本月の高値の名ごりの六百丁安…

京城正米市場

期米は買過ぎ反動に眼先底突きの觀なきにあらざるも連日の底抜け的瓦落に尚恐怖心の消へ丈けに未だ全然安心を許されぬ形勢なれば之れに脅かされし正米市場も益々氣配軟弱の傾向あり引續き商內行はれずと雖地揩の玄の四十七圓搦みにて物現はれ居れる模樣なり

白米更に下押

白米は農家の賣惜みの如きは米價の前途に一層の下押しに今後の値段は更に漸次に落つる模樣にて目下の處は買手無く一般に手控への見られて居つゝ一等品の五十五圓見當を唱へらるゝに至りつゝあるが一部の鮮商側には尚幾分か手控ひ込み賣應せる向あり

粟安持合ひ

粟は依然として不勢なから相場の下押しなく今朝は現物二十三圓四十錢附二十一圓六十錢二十二圓五十錢錦州現物一二車二十二圓五十錢四平街一車二十三圓四十錢營口現物二十二圓四十錢に出來し市況は兎も角安含み持合ひといふ姿めなり

仁川正米市場

頃來より市況不振に陷り其の底拔け的暴落を受けて市況の正米は品薄の一面手持筋の有力者の備へ他方に反し延取引の如き相場の思惑は中に今朝は四十一圓八十錢見當を以つて手合ひ四十六圓二十二錢に反撥に氣勢を唱ふに至り三十六見當に返しなり

大阪三品特電

三十日前場

三月限	……
四月限	六五五、三〇
五月限	六三九、九〇
六月限	六二八、〇〇
七月限	六一七、〇〇
八月限	六一〇、〇〇

內地糖軟化

商勢沈衰して連日不味を辿れる分蜜先物市況は外糖存外伸びかむ三十九盾と遂近入電は爪哇白双五六稍より人氣は彌が上軟調に推移して二十七日午前は新糖三四渡三十七圓五十錢四五渡三十九圓五十錢見當の引緩み前月に比し六七十錢見當の引緩みを見せたるが何分賀筋の極度に疲弊して新規買付を手控へたるのみか既約定品に對してさへ往々延期を申込み來る有樣にて荷捌け捗々しからざると共に氣配は逐ひ惡化し月末の金融關係をも加味して目先は更に軟化に進まむと計られざる成行也諸の買氣薄こに伴れて氣配頗る鈍調なるが左りとて安値には買手なく勢ひ商談の成立皆無にて▲赤糖は全く入津の割に買行鈍く市場は全く日和見狀態を脫せず時好上斗麻尼剌青島共何れも二十七圓五十錢と一圓五十錢方下向き眼先尚一段安値を辿らん形勢なり

演藝案內

日本活動寫眞會社代理店 大正館 京城櫻井町 電話八七三
三月廿六日より特撰大寫眞提供
◎滑稽劇「ビリーウエストの慇懃」 ◎實寫「製革所の實況」 ◎探偵大活劇 パノプタ 後篇 全五巻

喜樂館 本町一丁目 電話九七七番
◎三月廿六日より二大映畫提供 日活新派新作映畫 天下茶屋大仇討 運命の指環 全五巻 浦生三勇士 全八巻

天下茶屋 大仇討 パノプタ ビリウエスト滑稽 引續き滿員 御禮 大正館

黃金館 黃金町 電話一六二七 猿島太郎 全四卷

浪花館 明治町 電話一六〇番 ▲江見水蔭先生原作 新派悲劇 蘇生 全四卷 ▲正劇 結婚するまで 全六卷 東京樂燕一行 三月二十五日より開演

壽館 本町七丁目 電話七八五 三月廿八日より二回替り 前狂言 中狂言 切狂言 吉野山 正行開居所作

內科 外科 小兒科 婦人科 花柳病 皮膚病 仁川宮町 電話四五 松本病院

謹近火御見舞 平壤貴金町 運送業 米田熊吉
謹近火御見舞 平壤本町 中平工業所 中平岩藏
火災ト金庫 東京大谷製ペント式金庫 平壤壽町 西鮮一手販賣 杉下重郎商店 金庫部
謹近火御見舞 平壤貴金町 池田水飴製造所
平壤本町 畠山三角堂
平壤本町 西村尚太
平壤本町 藥種商 沖信昌男商店
平壤本町 菓子商 小田商店
平壤本町 吉野勘四郎
平壤本町 高倉商店
平壤本町 竹島燒麩製造所
平壤本町 松葉屋飲食店
平壤本町 大和屋商店
平壤貴金町 古谷喜代藏
平壤本町 古賀小間物商
平壤貴金町 香園溫故堂
平壤本町 越前屋支店
平壤本町 北川榮次郎
平壤本町 清水工務所
平壤本町 篠原商店
平壤本町 島常次郎
平壤本町 下松伊太郎

急告 松井捨三 右之者當店とは絕對に何等の關係も無之候に就き爲念此段廣告候也 朝鮮京釜線大田春日町 松井洋服店 松井辰雄

練瓦 製造販賣 價格低廉 堅牢優美（一日の製造高一萬個） 仁川桃山町五十一番地 山野井

內科小兒科 仁川仲町 高木病院 電話七一九番

當組合ノ決議ニ依リ二十九日ヨリ白米小賣値段公設市場同値ニテ販賣仕候 京城白米商組合

MALTHOID マルソイド
瓦利瓦中最優良品たる實證を有し堅牢無比、會社工場の屋根に最も適す
內外興業株式會社建築材料部 東京麴町有樂町一ノ三（電、本局二一七、四二一八） （支社）大阪、神戸、門司、京城、大連
京城 黃金町二丁目建築材料部 長谷川町一六營自動車部

資本金壹千萬圓 （年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱申候） 株式會社 朝鮮殖產銀行 京城府南大門通二丁目 頭取 三島太郎 電話長六〇一、四番 營業振替貯金口座四〇九番 道金庫振替貯金口座特一號
支店及出張所 [illegible] 右の外內地朝鮮滿洲支那各地に爲替取引先有之候

洋種蜜蜂豫約分讓 弊場產純良蜂蜜販賣 朝鮮慶北達城郡論工面 白旗農場 養蜂部 御照會次第明細書進呈

廣告

今般執行猪太郎氏ヨリ左記ノ特許權及實用新案權ヲ當會社ニ繼承致候ニ就テハ當會社ハ右權利ノ侵害ヲ受ケタルトキハ利益擁護ノ必要上不得止直ニ適當ノ手段ヲ採リ可申候間豫メ御諒知相成度此段爲念謹告仕候也

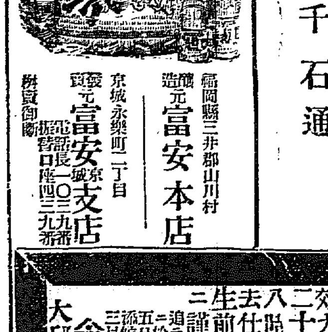
大正九年三月

群山府江戶町 合資會社 朝日精米所

記

一、執行高崎式籾摺機
一、執行式乾燥機
一、執行式唐箕
一、執行式芒除機
一、七星式千石通

優等清酒



福岡縣三井郡山川村 釀造元 富安本店 京城永樂町二丁目 發賣元 富安支店 電話長一〇三九番 振替口座四三九番

當所支配人 千野熊三郎儀昨年來病氣歸鄕療養中ノ處藥石効ナク去三月二十二日午後八時四十分死去仕候ニ付生前辱知諸君ニ謹告候也 追テ葬儀ハ鄕里ニ於テ去三月二十五日執行濟ニ付申添候 三月二十八日 大邱製絲所 仝組

京日案內

▲古本高價買入 破格高價 御報早速參上 本町二ノ五九 電話八六五番 本店 本町二ノ三七 文光堂支店
代診生 妻帶者夫婦共 給料不望、修學の餘暇ある良家に至急雇入れたし 御報告參上 本町二丁目 古城梅溪方
倉庫地賣却 黃金町三丁目（空地）出入便利ノ處 御用ノ方ハ下名ヘ 電話一七六 渡邊
家庭內職 刺繡敎授 初修者ニテモ相當收入有リ 材料貸與 希望者來觀
鑛山現場係募集 天野國一
▲電話讓物有り 京城黃金町二丁目 電話三三六番 丸昌商店
◎店員入用 二十歲前後の內地人 但商業に經驗ある者 南大門外 齊藤商店
▲古本高價買入 本町二丁目 群書堂書店
▲外交員募集 履歷書持參本人來談 黃金町二丁目 明治生命保險會社
▲小店員募集 十四五歲以上十七八歲迄 京城本町二丁目 小間物店 松菊屋
▲見習看護婦入用 希望者は本人來談あれ 京城壽町 二宮醫院
▲事務員入用 本人來談 京城明治町 電話二六〇 浪花館
時計職人を求む 通勤にても可
▲店員募集
買入度し 適當なる土地家屋 京城取引所
▲社員 履歷書持參來談あれ 黃金町二丁目 共保生命

大阪商船汽船出帆 群山大阪行 長良川丸 四月二日後四時 [illegible]
日本郵船出帆 [illegible]
甘浦丸 龍浦商行 [illegible]
五光商會 汽船出帆 [illegible]
共同汽船出帆 [illegible]
朝鮮郵船定期 [illegible]

消化と
毒けし
仁丹
三輪 井上 両醫學博士御方劑
本舗 大阪市 森下博藥房
春が来た
春が來た!! 野に里に
いざや行ましよ仁丹持って
終日愉快に遊びましよ
金言
其言ありて
其行なきは
君子之を恥づ
（孟子）